

2023 年度 IR 調査報告書(学外公表版)

調査方法 : マークシート方式

調査内容 : (株)リアセック PROG テスト N 版(看護版)

調査回答者 : 看護学部 1 年生・3 年生

調査時期 : 1 年次 9 月、3 年次 2 月

分析項目

本学学生の評価、過年度比較、他の看護大学 学生との比較

- リテラシー : 問題解決力(情報収集力、情報分析力、課題発見力、構想力)
言語処理能力、非言語処理能力
- コンピテンシー(対人基礎力、対自己基礎力、対課題基礎力)

内容

本調査報告書について.....	4
2023 年度調査報告書 概要.....	5
PROG テスト 概要.....	6
テスト概要.....	6
測定内容.....	7
「実践的に問題を解決に導く力」リテラシー.....	7
「周囲の環境と良い関係を築く力」コンピテンシー.....	7
全体概要.....	10
リテラシー総合（「分析報告書 20240402」より）.....	11
コンピテンシー総合.....	13
2023 年度 PROG テスト(1,3 年次) 結果.....	17
【総合】.....	17
【リテラシー(4 つの力・処理能力)】.....	18
【コンピテンシー(3 つの力・総合)】.....	20
【コンピテンシー・9 つの要素】.....	22
【コンピテンシー：親和力】.....	24
【コンピテンシー：協働力】.....	26
【コンピテンシー：統率力】.....	28
【コンピテンシー：感情制御力】.....	30
【コンピテンシー：自信創出力】.....	32
【コンピテンシー：行動持続力】.....	34
【コンピテンシー：課題発見力】.....	36
【コンピテンシー：計画立案力】.....	38
【コンピテンシー：実践力】.....	40
過年度比較(リアセック への分析依頼結果より抜粋).....	42
リテラシー総合.....	43
各学年のリテラシー 分布状況(過年度との比較).....	44
リテラシー 要素 1 年次.....	45
リテラシー要素 3 年次.....	46
各学年のコンピテンシー.....	47
各学年のコンピテンシー 分布状況.....	48
過年度とのコンピテンシー要素の比較(1 年次).....	49
過年度とのコンピテンシー要素の比較 小分類(1 年次).....	50
過年度とのコンピテンシー要素の比較(3 年次).....	51

過年度とのコンピテンシー要素の比較 小分類(3 年次)	52
日本赤十字秋田看護大学・IR 推進室	53

本調査報告書について

教育の質の向上のために、学生のリテラシー及びコンピテンシーの把握を目的とし実施する。

実施にあたっては、株式会社リアセック様の開発した PROG (Progress Report On Generic skills) の看護師向けテスト (N 版) を用いて実施した。

該当調査は、株式会社リアセック及び河合塾が共同開発したジェネリックスキルの成長を測定するプログラムである。テスト実施後には学生向けに解説会を実施し、学生一人一人にフィードバックされている。自身の強みと弱みについて把握した後、スキル向上の方法について学ぶ機会となっている。

調査項目としては、リテラシー（問題解決力：情報収集力、情報分析力、課題発見力及び言語処理能力、非言語処理能力）及びコンピテンシー（対人基礎力、対自己基礎力、対課題基礎力）がある。

2023 年度調査報告書 概要

テスト概要

PROG は、河合塾とリアセックが共同開発したジェネリックスキルの成長を支援するアセスメントプログラムです。専攻・専門に関わらず、社会で求められる汎用的な能力・態度・志向=ジェネリックスキルを測定・育成します。テストでは、リテラシーとコンピテンシーの 2 つの観点から測定し、自身の現状を客観的に把握することができます。今年度より当テストを用いて学生評価を実施することとしております。

測定内容

リテラシーでは、新しい問題やこれまで経験のない問題に対して知識を活用して課題を解決する力を、情報収集力や情報分析力など 6 つに分類したうち、4 つの能力で測定。またコンピテンシーでは、周囲の状況に上手に対応するために身につけた意志決定の特性や行動スタイルを確認します。

調査結果(抜粋)

テストの実施

- ・受験日 2023 年 9 月 看護 1 年次(n=104)
2024 年 2 月 看護 3 年次(n=107)

PROG テスト 概要

テスト概要

PROG は、河合塾とリアセックが共同開発したジェネリックスキルの成長を支援するアセスメントプログラムです。専攻・専門に関わらず、社会で求められる汎用的な能力・態度・志向=ジェネリックスキルを測定・育成します。テストでは、リテラシーとコンピテンシーの2つの観点から測定し、自身の現状を客観的に把握することができます。

 リテラシー	 コンピテンシー
選択式	選択式
選択30問 ※15年度までの問題は選択式28問、 記述式2問	195問 ・両側選択方式195問
45分	40分
(1)問題解決力 情報収集力、情報分析力、 課題発見力、構想力 (2)言語処理能力、 非言語処理能力	対人基礎力、對自己基礎力、 対課題基礎力

測定内容

リテラシーでは、新しい問題やこれまで経験のない問題に対して知識を活用して課題を解決する力を、情報収集力や情報分析力など6つに分類したうち、4つの能力で測定。またコンピテンシーでは、周囲の状況に上手に対応するために身につけた意志決定の特性や行動スタイルを確認します。

「実践的に問題を解決に導く力」リテラシー

リテラシーについては下記の4つの能力に関して「低(Lv1-3)、中(Lv4-5)、高(Lv6-7)」にて判定される。

1.情報収集力

課題発見・課題解決に向けて、幅広い観点から適切な情報元を見定め、適切な手段を用いて情報を収集・調査し、それらを適切に整理・保存する力

2.情報分析力

事実・情報を思い込みや憶測ではなく、客観的にかつ多角的に整理・分類し、それらを統合して隠れた構造をとらえ、本質を見極める力

3.課題発見力

様々な角度、広い視野から現象や事実をとらえ、その背景に隠れているメカニズムや原因について考察し、解決すべき課題を発見する力

4.構想力

様々な条件・制約を考慮しながら問題解決までのプロセスを構想し、その過程で想定されるリスクや対処方法を構想する力

「周囲の環境と良い関係を築く力」コンピテンシー

コンピテンシーにおいては下記の3つの能力に関して「低(Lv1-2)、中(Lv3-4)、高(Lv5-7)」にて判定される。

1.対人基礎力

・親和力

円満な人間関係を築く（親しみやすさ・気配り・対人興味・多様性理解・人脈形成など）

・協働力

協力的に仕事を進める（役割理解、連携行動・相互支援・相談・指導・他者の動機づけなど）

- ・統率力

場を読み、目的に向かって組織を動かす（意見を主張する・創造的な討議・意見の調整・交渉・説得など）

2.対課題基礎力

- ・課題発見力

問題の所在を明らかにし、必要な情報分析を行う（情報収集・本質理解・原因分析など）

- ・計画立案力

問題解決のための効果的な計画を立てる（目標設定・シナリオ構築・計画評価・リスク分析など）

- ・実践力

効果的な計画に沿った実践行動をとる（実践行動・修正・調整・検証・改善など）

3.対自己基礎力

- ・感情制御力

気持ちの揺れをコントロールする（セルフアウェアネス・ストレスコーピング・ストレスマネジメントなど）

- ・自信創出力

ポジティブな考え方やモチベーションを維持する（独自性理解・自己効力感・楽観性・機会による自己変革など）

- ・行動持続力

主体的に動き、良い行動を習慣づける（学習行動を含む）（主体的行動・完遂・良い行動の習慣化など）

参照) 株式会社リアセック 「PROG テストについて」

<https://www.riasec.co.jp/prog/test.html>

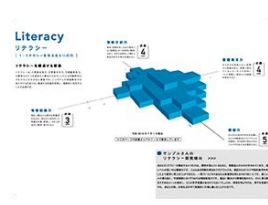
なお、テスト実施後には受験した各学生に対して個別レポートを配布している。また、リアセックご担当者様をお招きし、解説会を実施している。

その機会を通して、学生は自身に関する強み、弱みを理解し、改善向上のための行動について考えている。また、3年次生においては就職活動に向けた良い内省の機会となっている。



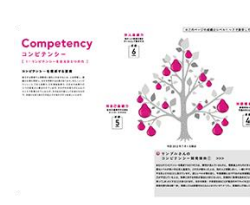
全体理解

全体理解



リテラシー理解

リテラシー理解



コンピテンシー詳細報告

コンピテンシー詳細報告

画像参照) 株式会社リアセック 「PROG テストについて」
<https://www.riasec.co.jp/prog/test.html>

全体概要

テストの実施

- ・受験日 2023 年 9 月 看護 1 年次(n=104)
2024 年 2 月 看護 3 年次(n=107)

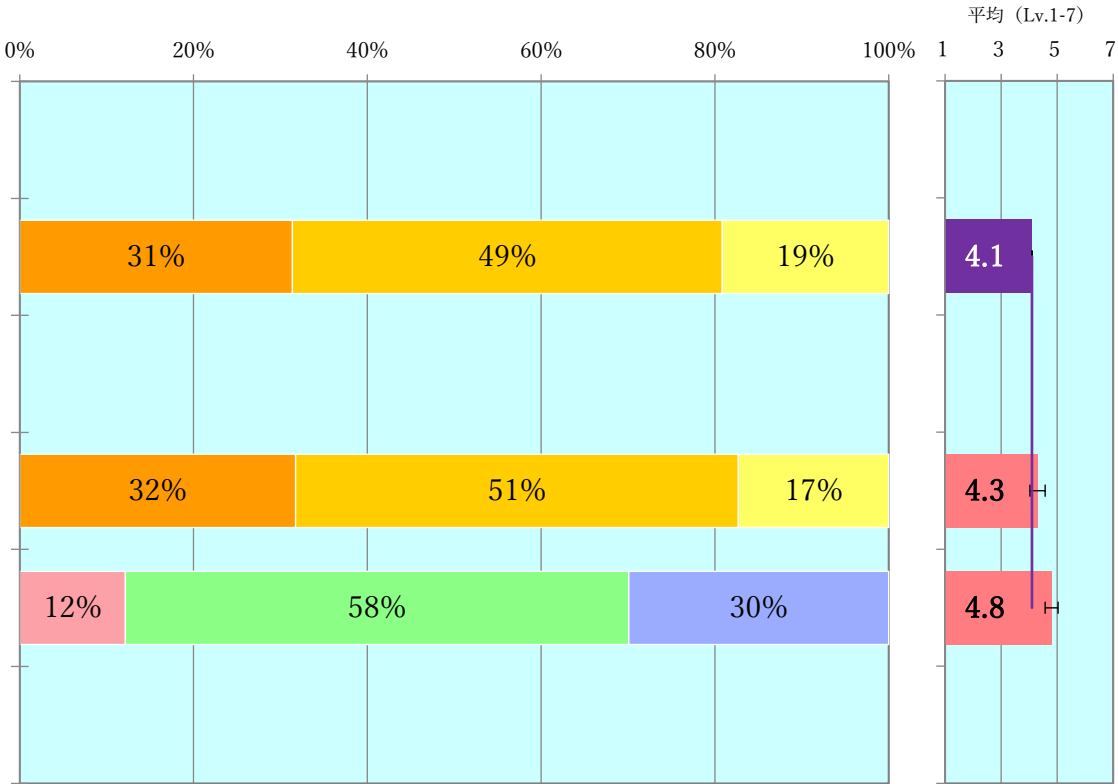
リテラシー総合（「分析報告書 20240402」より）

【基準集団】

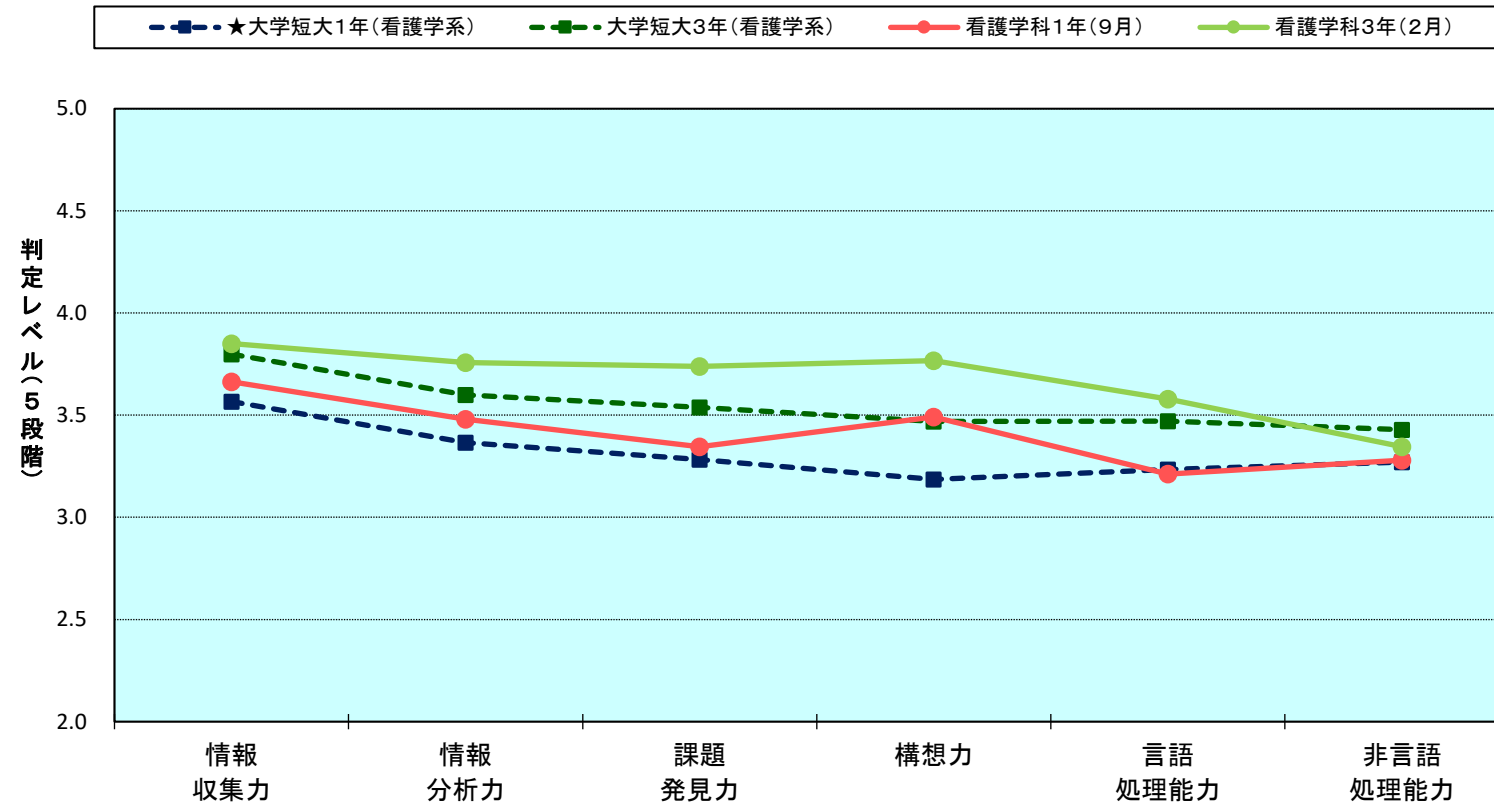
★大学短大1年(看護学系)	54校 N=7,681
---------------	-------------

	χ^2 乗値	有意確率
看護学科1年(9月)	0.24	0.89
看護学科3年(2月)	20.61	0.00

リテラシー総合



リテラシー要素

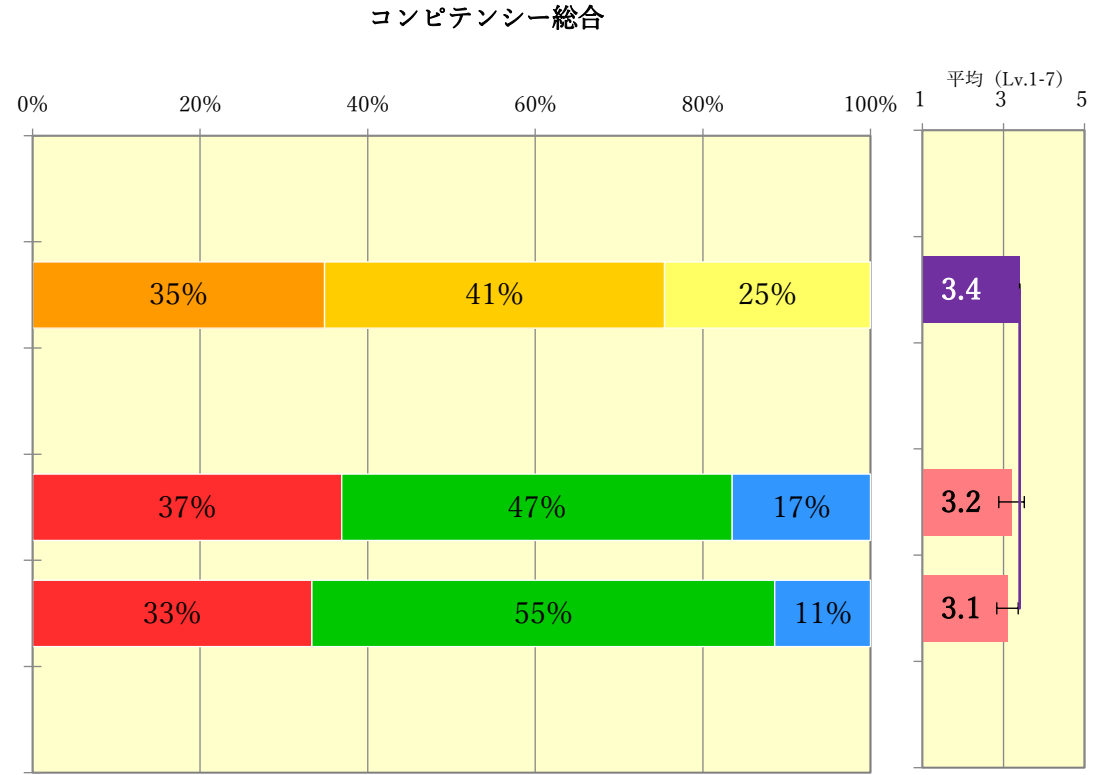


コンピテンシー総合

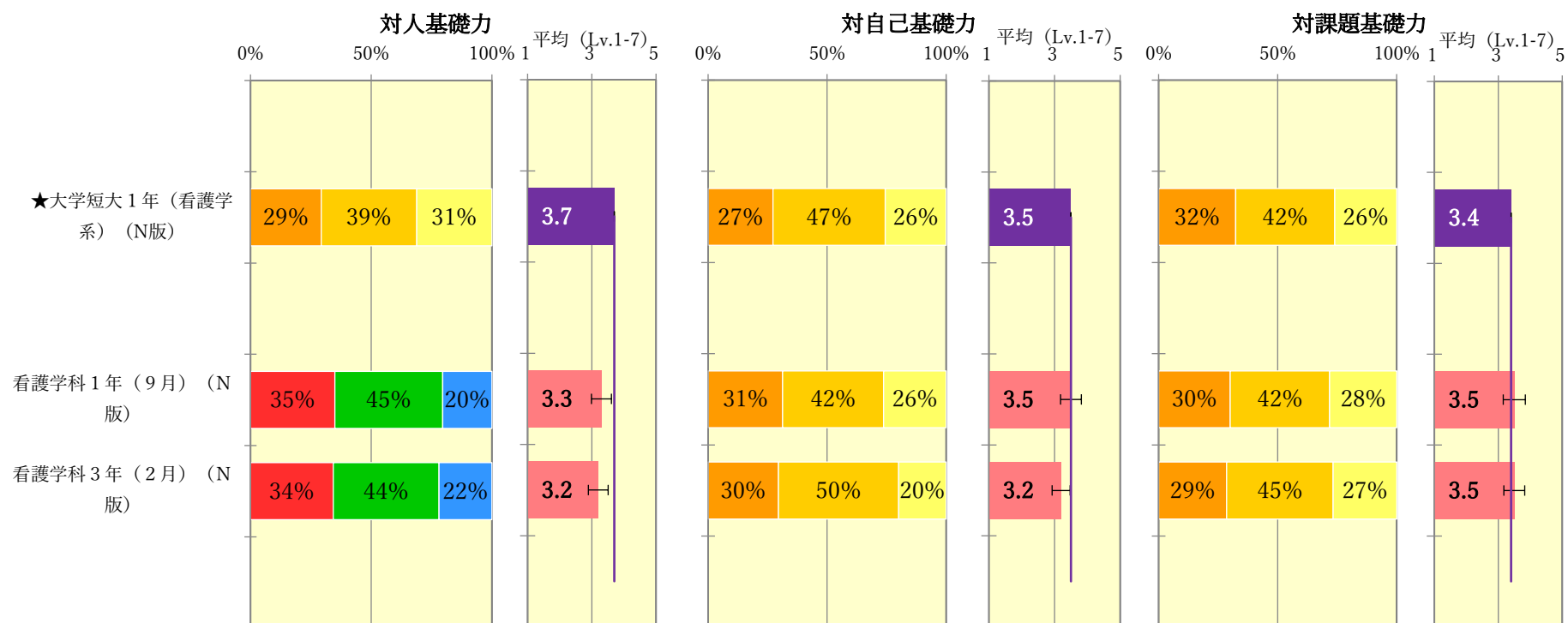
【基準集団】

★大学短大1年(看護学系)(N版)	46校 N=8,375	
-------------------	-------------	--

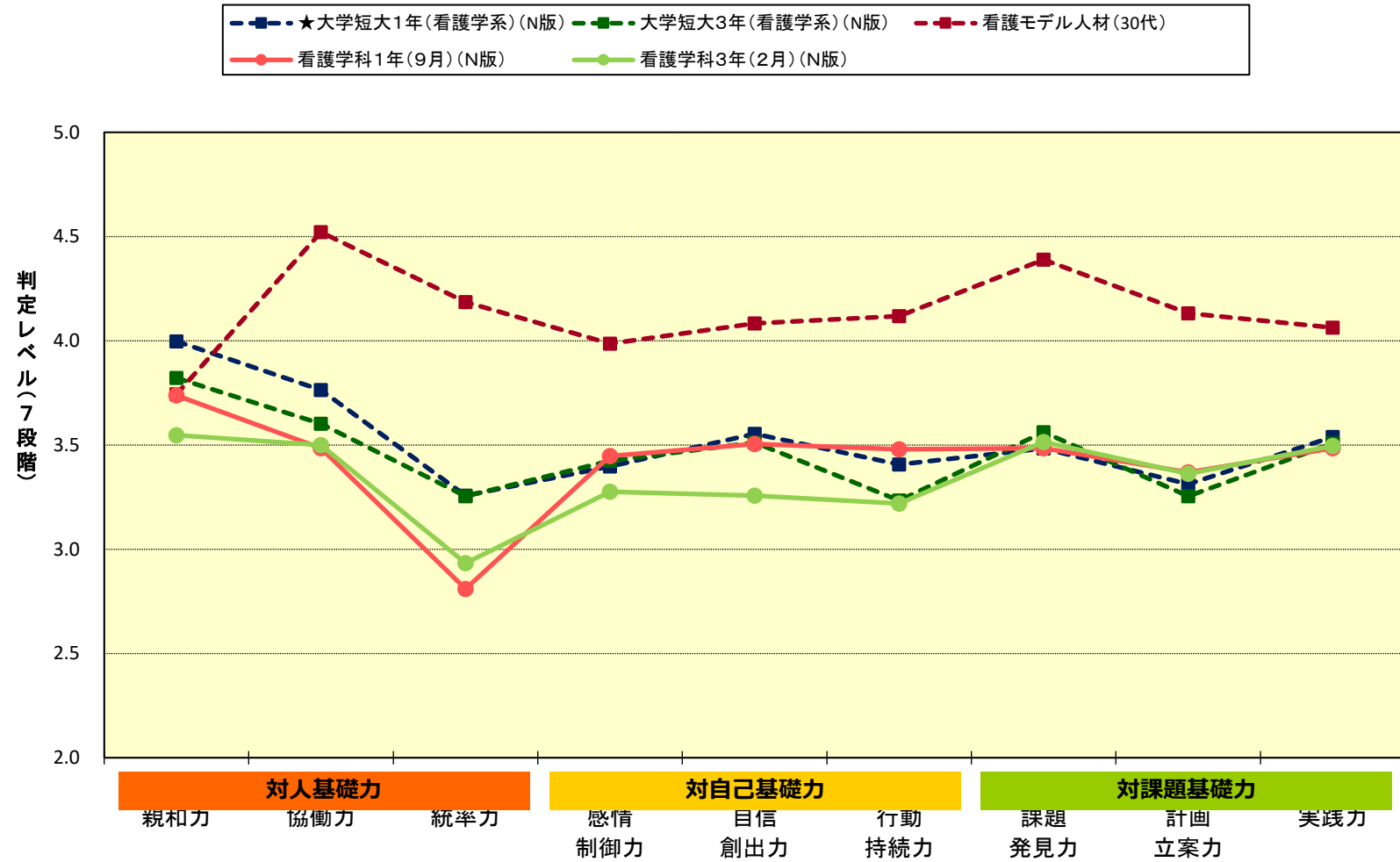
	χ^2 乗値	有意確率
看護学科1年(9月)(N版)	3.78	0.15
看護学科3年(2月)(N版)	13.02	0.00



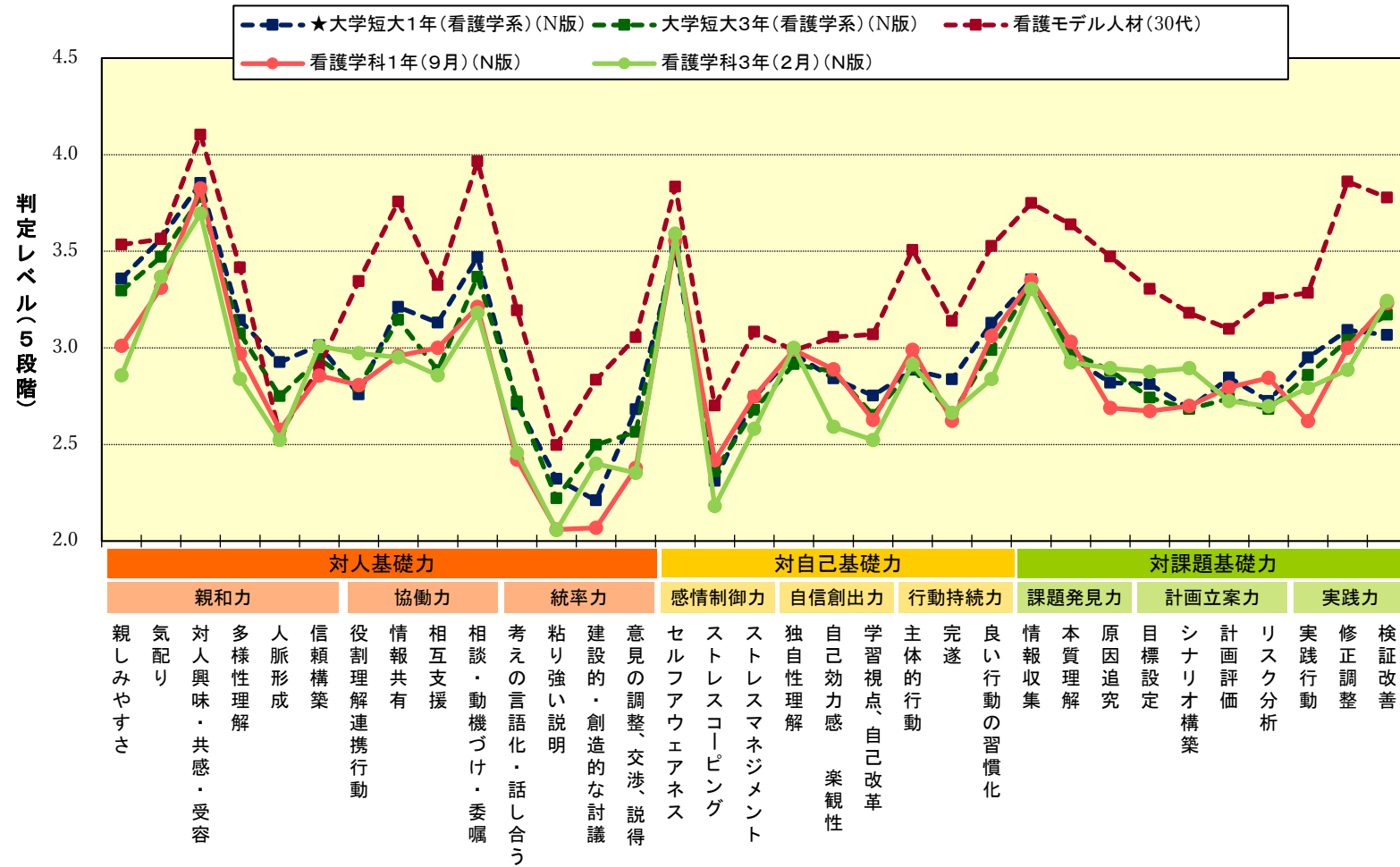
※平均グラフの先端の H 状の横線は、スコア±標準誤差 (SE) ×2 を表す。
※基準集団のグラフの色は、すべて同じ色に設定しています。



コンピテンシー中分類要素



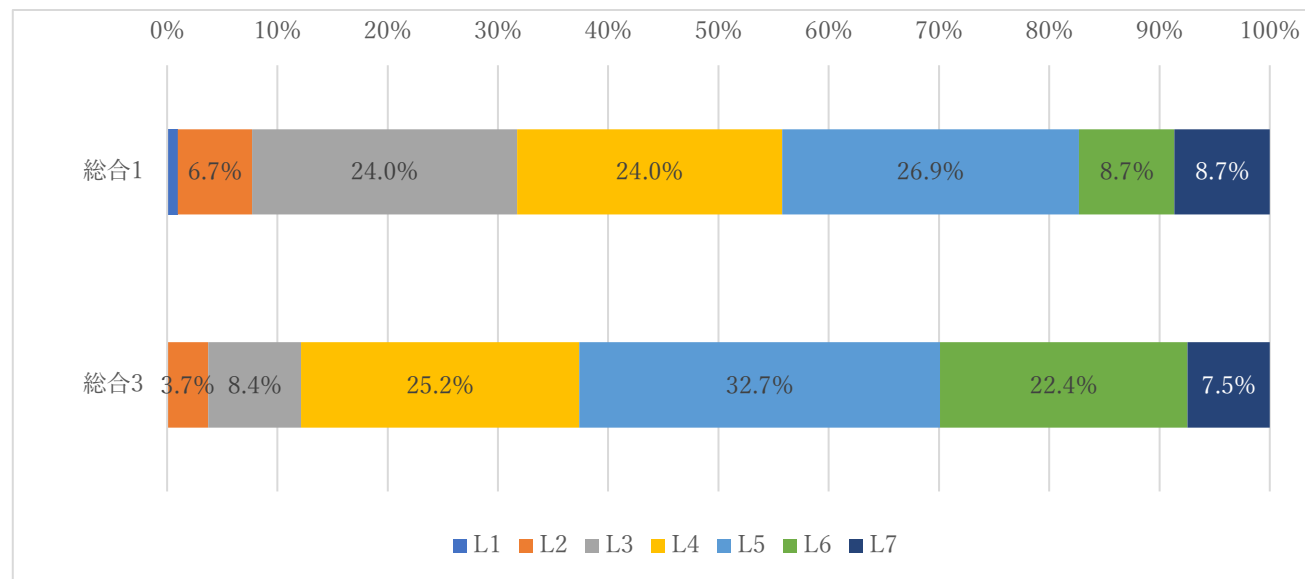
コンピテンシー小分類要素



2023 年度 PROG テスト(1,3 年次) 結果

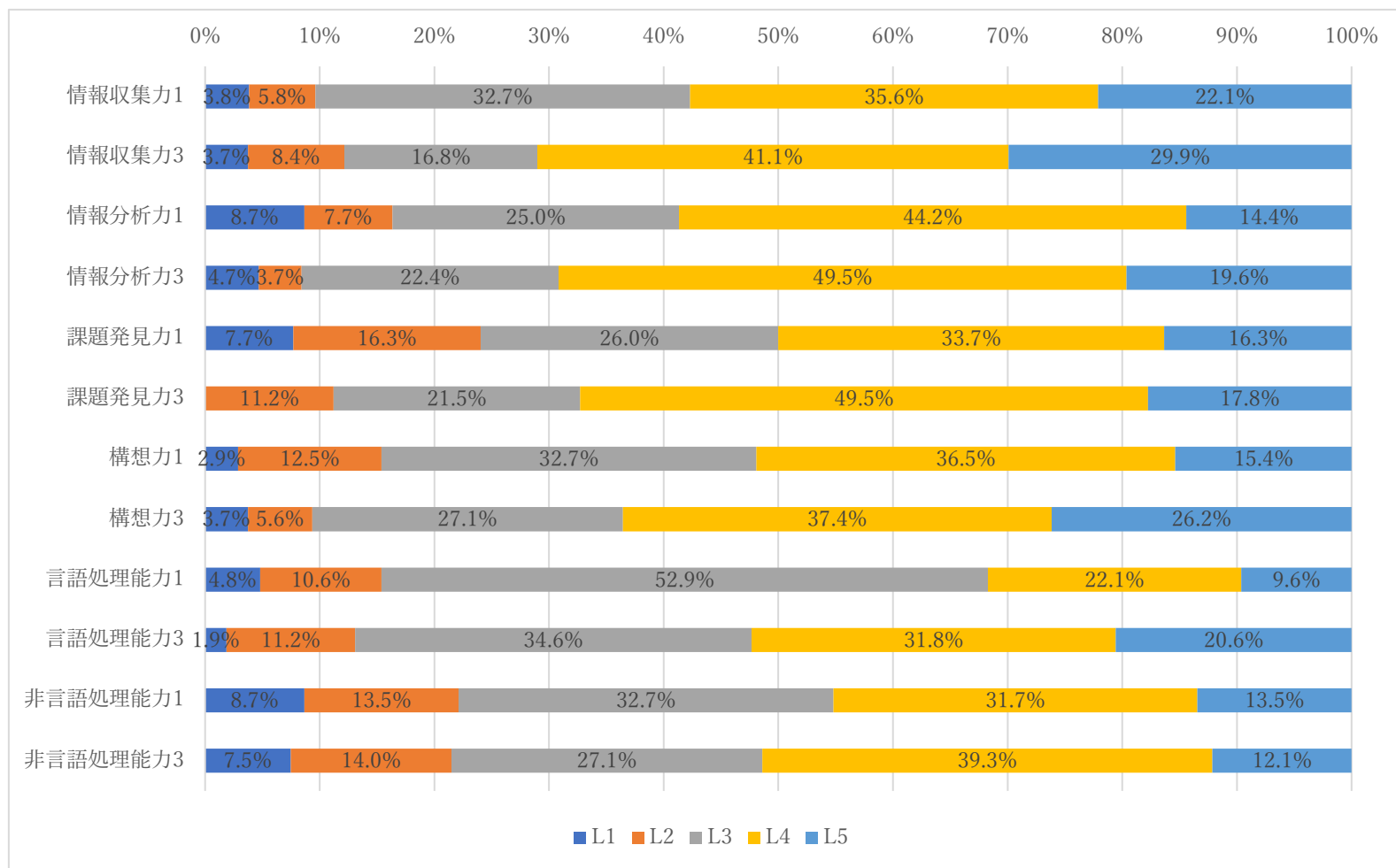
【総合】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
総合1	1	7	25	25	28	9	9	104
総合3	0	4	9	27	35	24	8	107



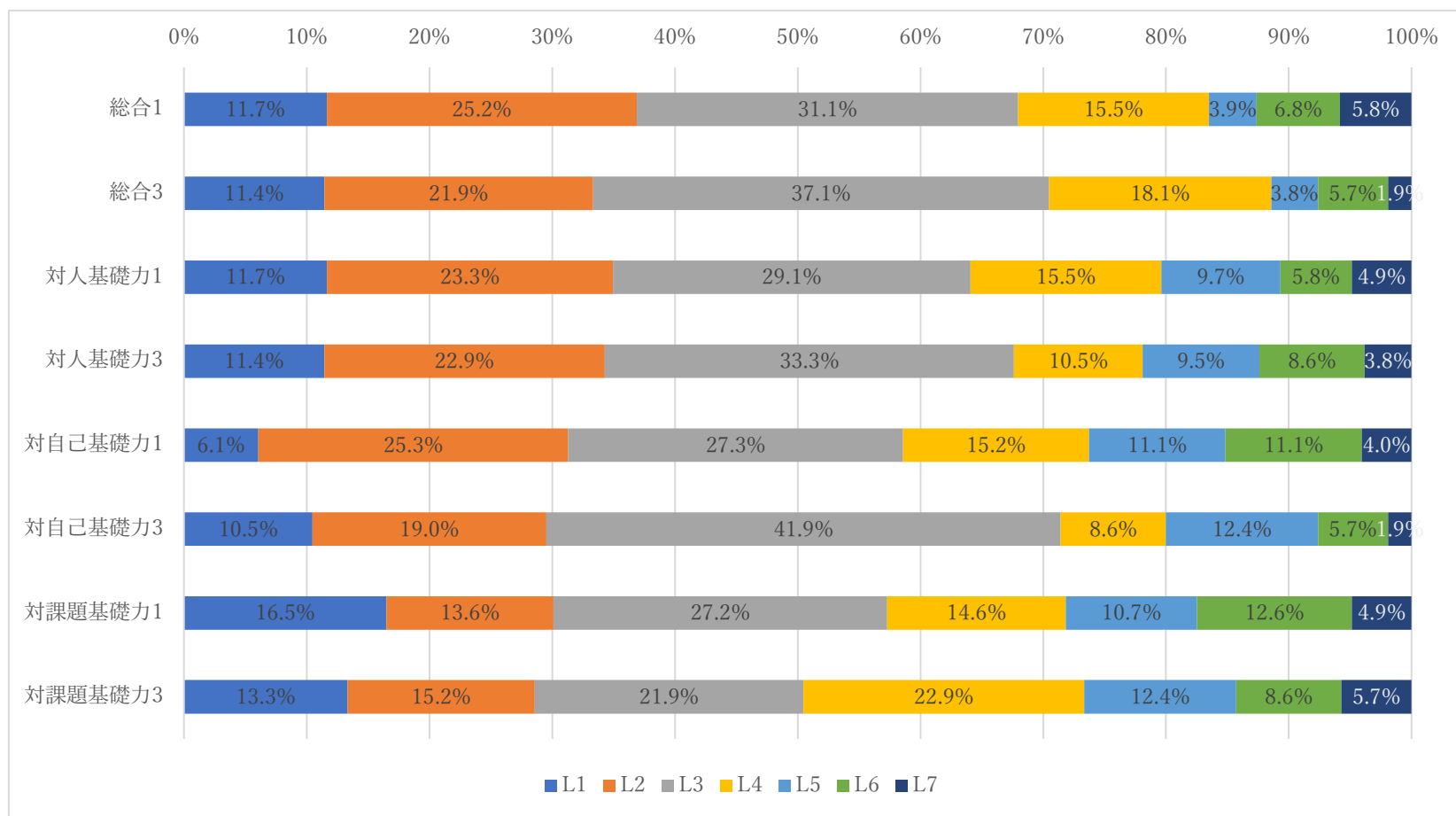
【リテラシー(4つの力・処理能力)】

	L1	L2	L3	L4	L5	
情報収集力1	4	6	34	37	23	104
情報収集力3	4	9	18	44	32	107
情報分析力1	9	8	26	46	15	104
情報分析力3	5	4	24	53	21	107
課題発見力1	8	17	27	35	17	104
課題発見力3	0	12	23	53	19	107
構想力1	3	13	34	38	16	104
構想力3	4	6	29	40	28	107
言語処理能力1	5	11	55	23	10	104
言語処理能力3	2	12	37	34	22	107
非言語処理能力1	9	14	34	33	14	104
非言語処理能力3	8	15	29	42	13	107



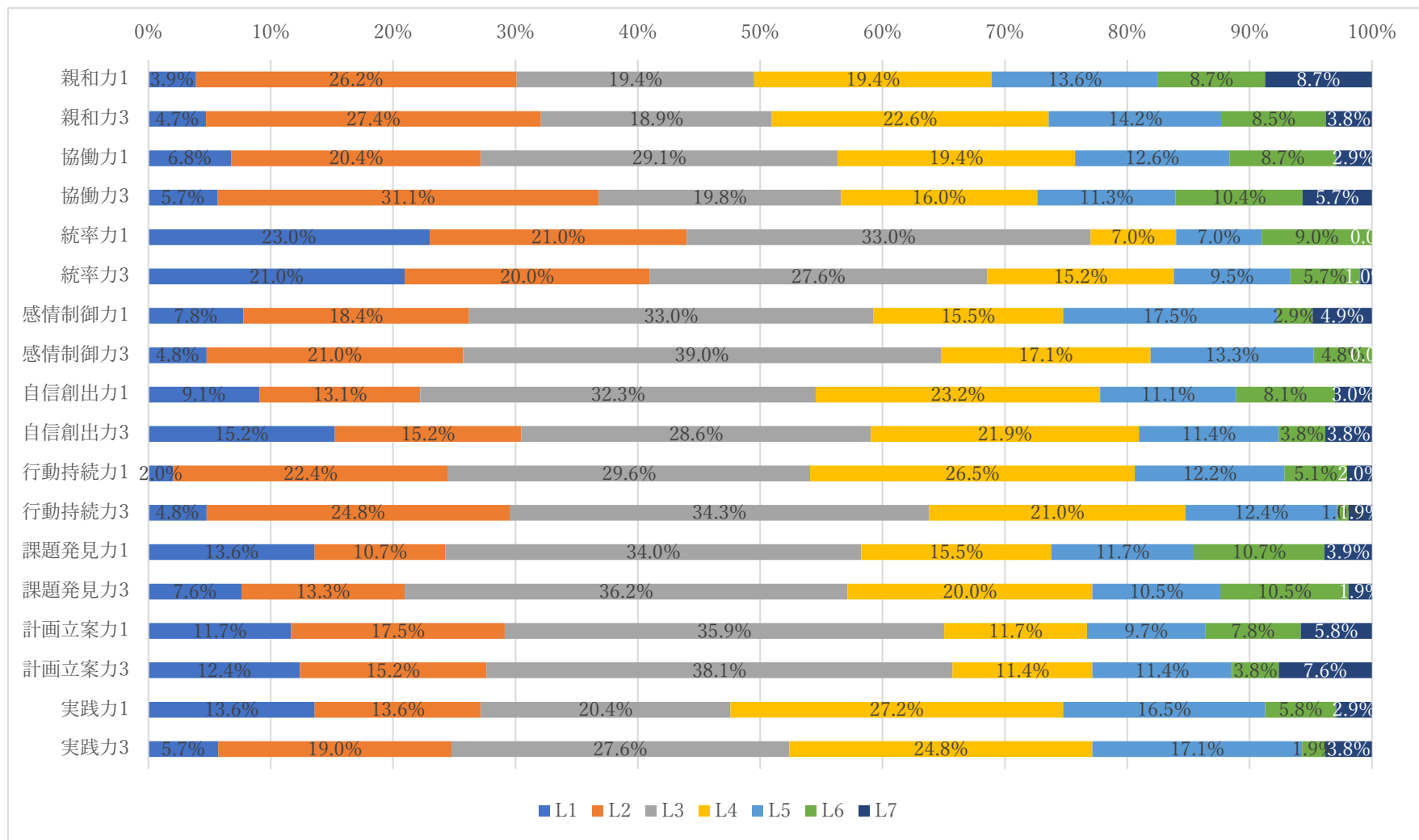
【コンピテンシー(3つの力・総合)】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
総合1	12	26	32	16	4	7	6	103
総合3	12	23	39	19	4	6	2	105
対人基礎力1	12	24	30	16	10	6	5	103
対人基礎力3	12	24	35	11	10	9	4	105
対自己基礎力1	6	25	27	15	11	11	4	99
対自己基礎力3	11	20	44	9	13	6	2	105
対課題基礎力1	17	14	28	15	11	13	5	103
対課題基礎力3	14	16	23	24	13	9	6	105



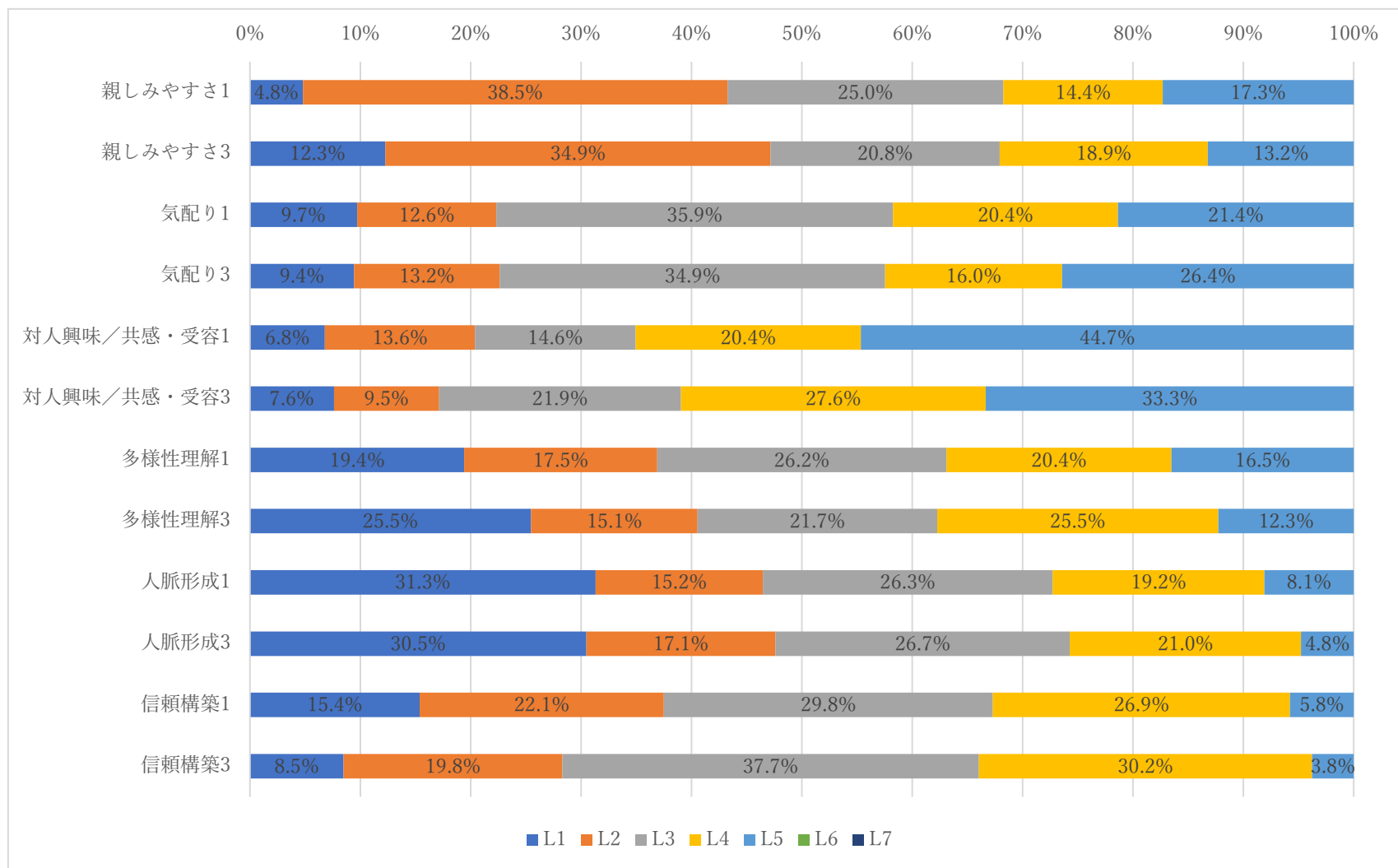
【コンピテンシー・9つの要素】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
親和力1	4	27	20	20	14	9	9	103
親和力3	5	29	20	24	15	9	4	106
協働力1	7	21	30	20	13	9	3	103
協働力3	6	33	21	17	12	11	6	106
統率力1	23	21	33	7	7	9	0	100
統率力3	22	21	29	16	10	6	1	105
感情制御力1	8	19	34	16	18	3	5	103
感情制御力3	5	22	41	18	14	5	0	105
自信創出力1	9	13	32	23	11	8	3	99
自信創出力3	16	16	30	23	12	4	4	105
行動持続力1	2	22	29	26	12	5	2	98
行動持続力3	5	26	36	22	13	1	2	105
課題発見力1	14	11	35	16	12	11	4	103
課題発見力3	8	14	38	21	11	11	2	105
計画立案力1	12	18	37	12	10	8	6	103
計画立案力3	13	16	40	12	12	4	8	105
実践力1	14	14	21	28	17	6	3	103
実践力3	6	20	29	26	18	2	4	105



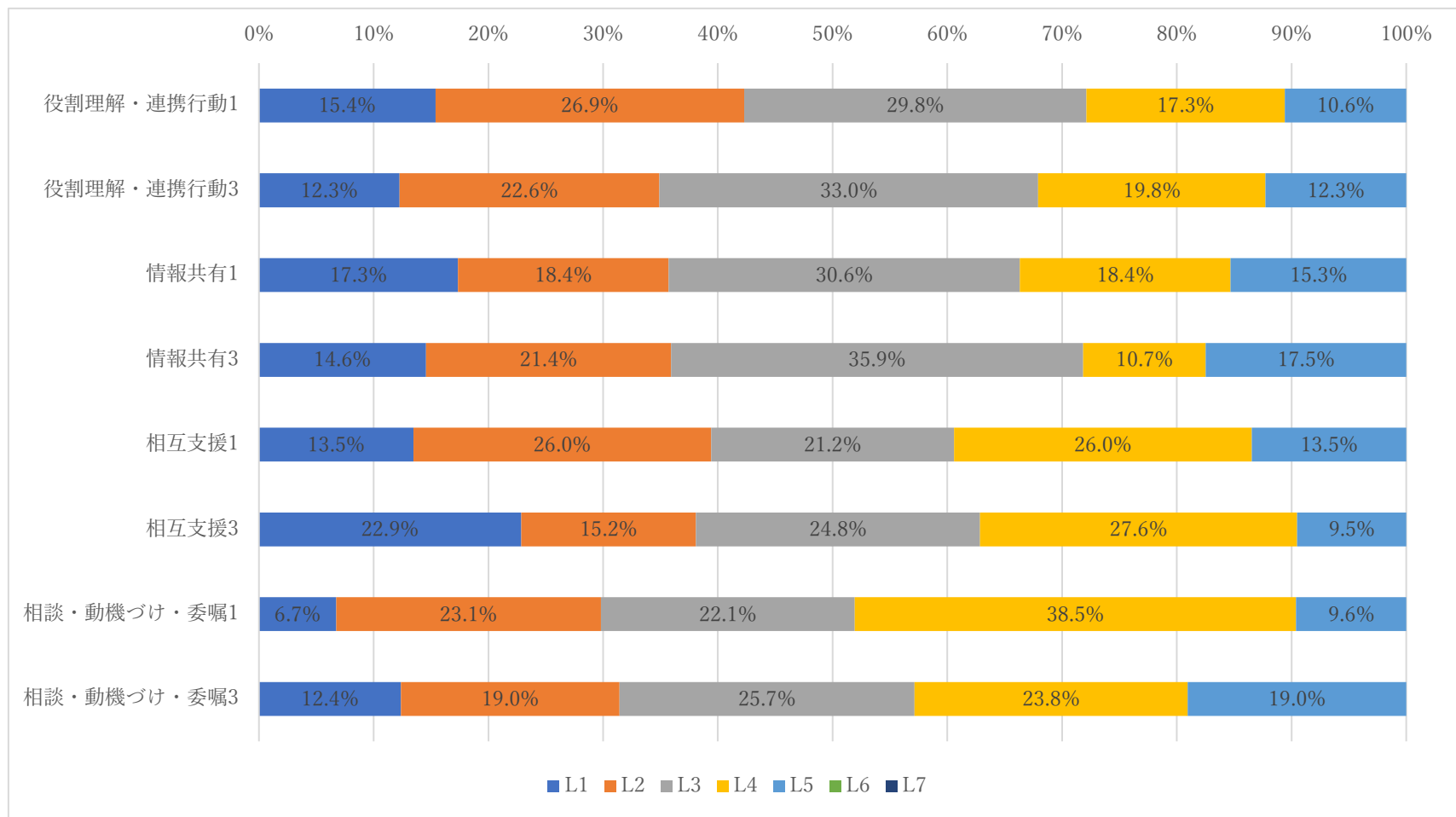
【コンピテンシー：親和力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
親しみやすさ1	5	40	26	15	18	0	0	104
親しみやすさ3	13	37	22	20	14	0	0	106
気配り1	10	13	37	21	22	0	0	103
気配り3	10	14	37	17	28	0	0	106
対人興味／共感・受容1	7	14	15	21	46	0	0	103
対人興味／共感・受容3	8	10	23	29	35	0	0	105
多様性理解1	20	18	27	21	17	0	0	103
多様性理解3	27	16	23	27	13	0	0	106
人脈形成1	31	15	26	19	8	0	0	99
人脈形成3	32	18	28	22	5	0	0	105
信頼構築1	16	23	31	28	6	0	0	104
信頼構築3	9	21	40	32	4	0	0	106



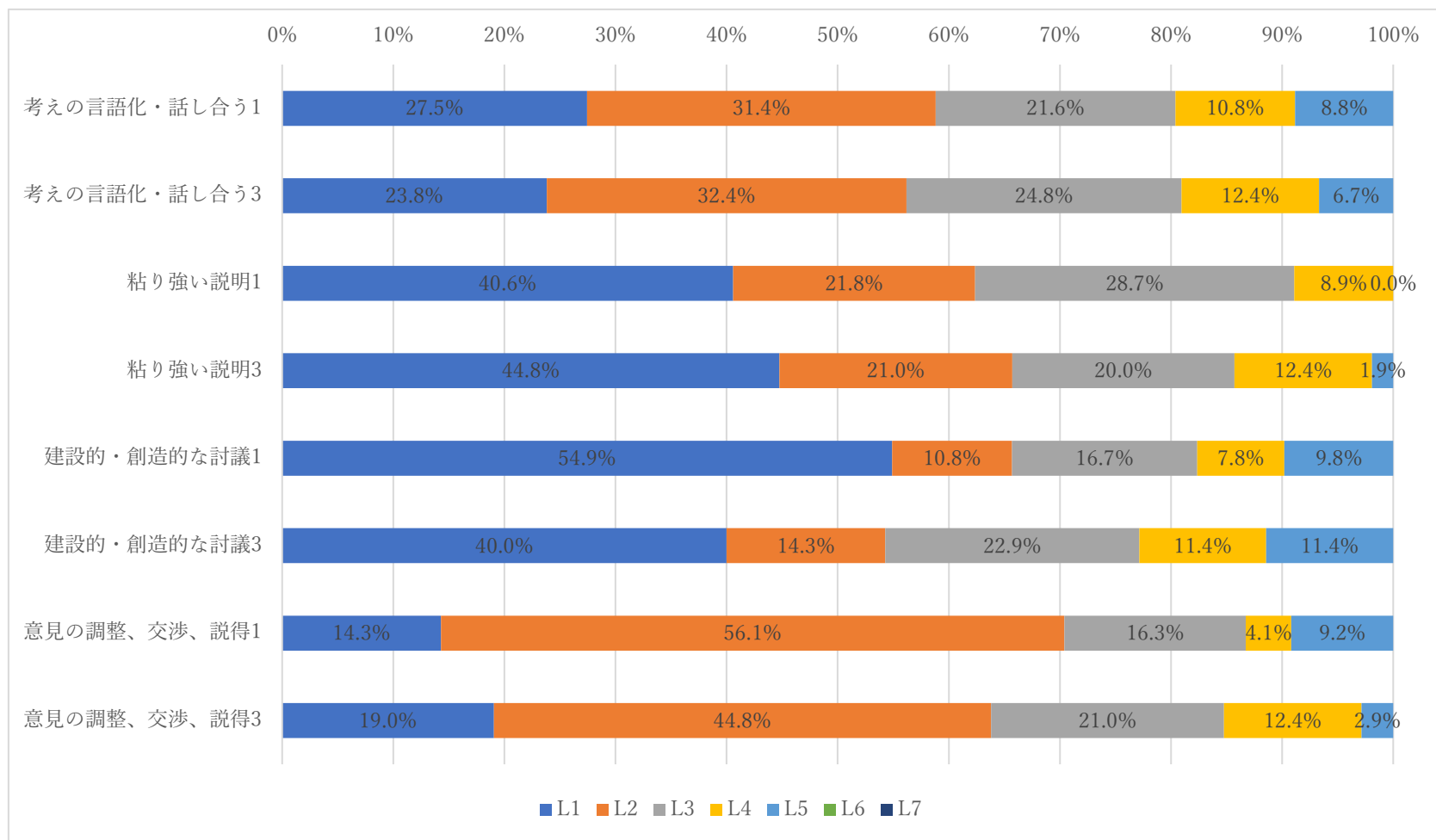
【コンピテンシー：協働力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
役割理解・連携行動1	16	28	31	18	11	0	0	104
役割理解・連携行動3	13	24	35	21	13	0	0	106
情報共有1	17	18	30	18	15	0	0	98
情報共有3	15	22	37	11	18	0	0	103
相互支援1	14	27	22	27	14	0	0	104
相互支援3	24	16	26	29	10	0	0	105
相談・動機づけ・委嘱1	7	24	23	40	10	0	0	104
相談・動機づけ・委嘱3	13	20	27	25	20	0	0	105



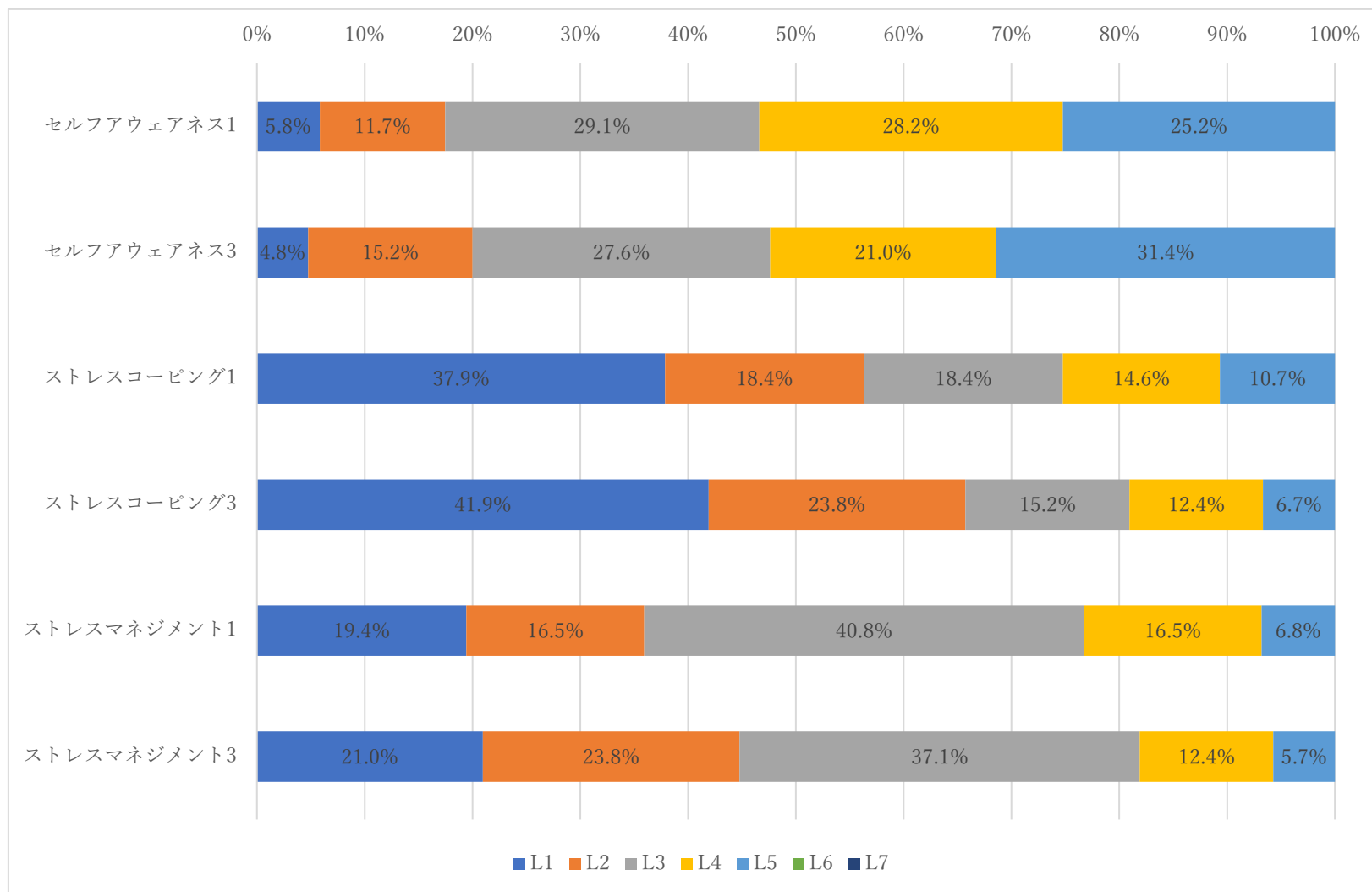
【コンピテンシー：統率力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
考えの言語化・話し合う1	28	32	22	11	9	0	0	102
考えの言語化・話し合う3	25	34	26	13	7	0	0	105
粘り強い説明1	41	22	29	9	0	0	0	101
粘り強い説明3	47	22	21	13	2	0	0	105
建設的・創造的な討議1	56	11	17	8	10	0	0	102
建設的・創造的な討議3	42	15	24	12	12	0	0	105
意見の調整、交渉、説得1	14	55	16	4	9	0	0	98
意見の調整、交渉、説得3	20	47	22	13	3	0	0	105



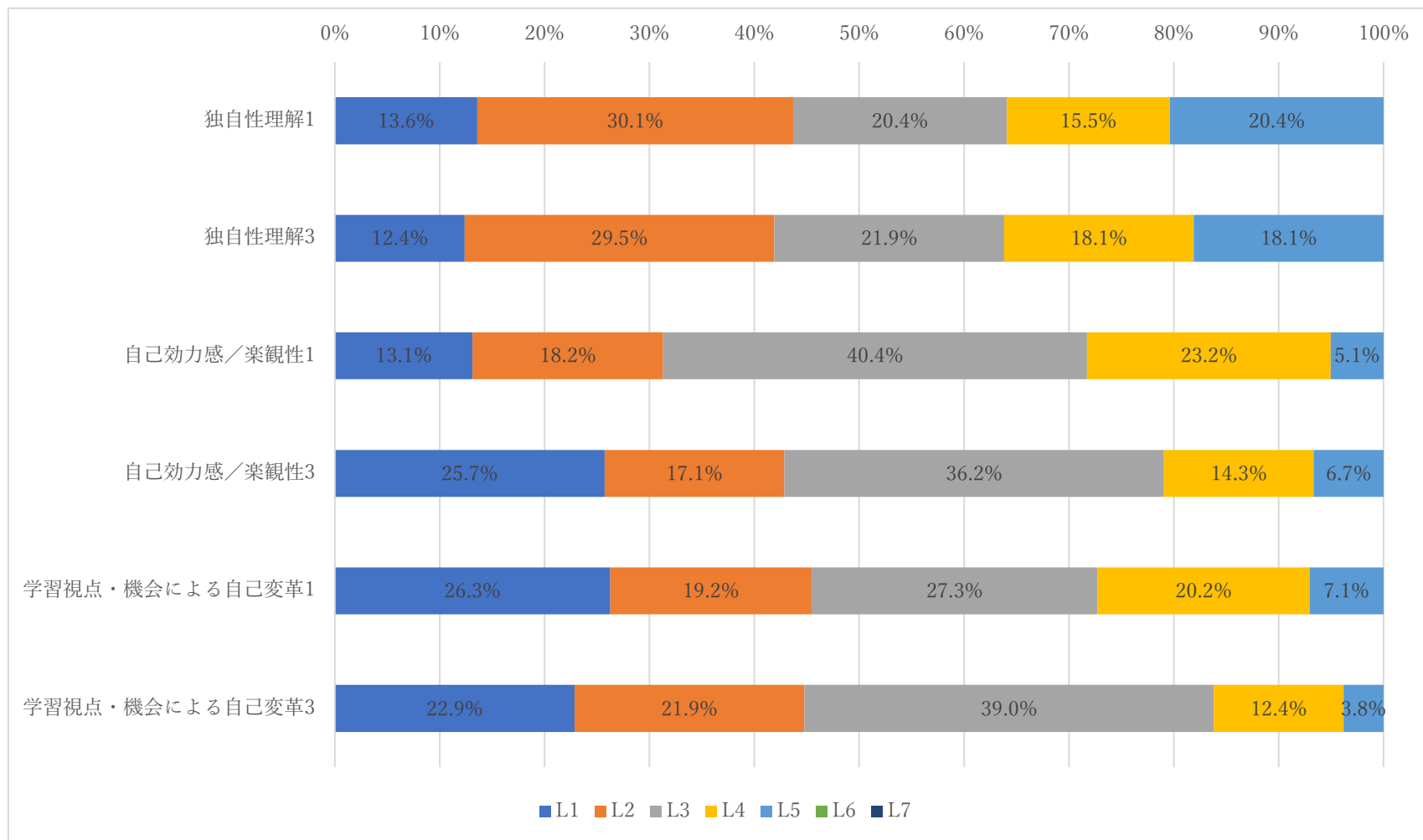
【コンピテンシー：感情制御力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
セルフアウェアネス1	6	12	30	29	26	0	0	103
セルフアウェアネス3	5	16	29	22	33	0	0	105
ストレスコーピング1	39	19	19	15	11	0	0	103
ストレスコーピング3	44	25	16	13	7	0	0	105
ストレスマネジメント1	20	17	42	17	7	0	0	103
ストレスマネジメント3	22	25	39	13	6	0	0	105



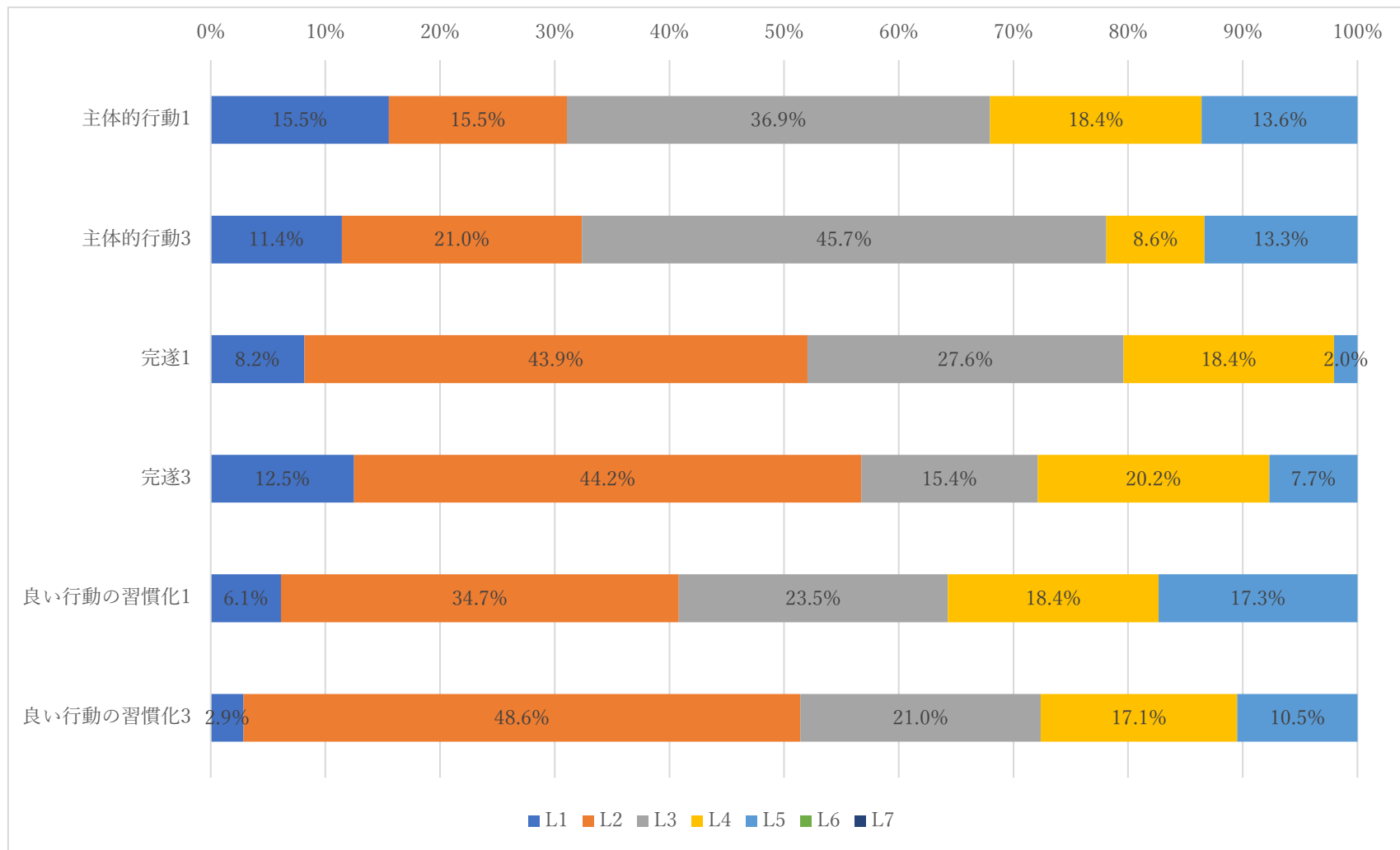
【コンピテンシー：自信創出力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
独自性理解1	14	31	21	16	21	0	0	103
独自性理解3	13	31	23	19	19	0	0	105
自己効力感／楽観性1	13	18	40	23	5	0	0	99
自己効力感／楽観性3	27	18	38	15	7	0	0	105
学習視点・機会による自己変 革1	26	19	27	20	7	0	0	99
学習視点・機会による自己変 革3	24	23	41	13	4	0	0	105



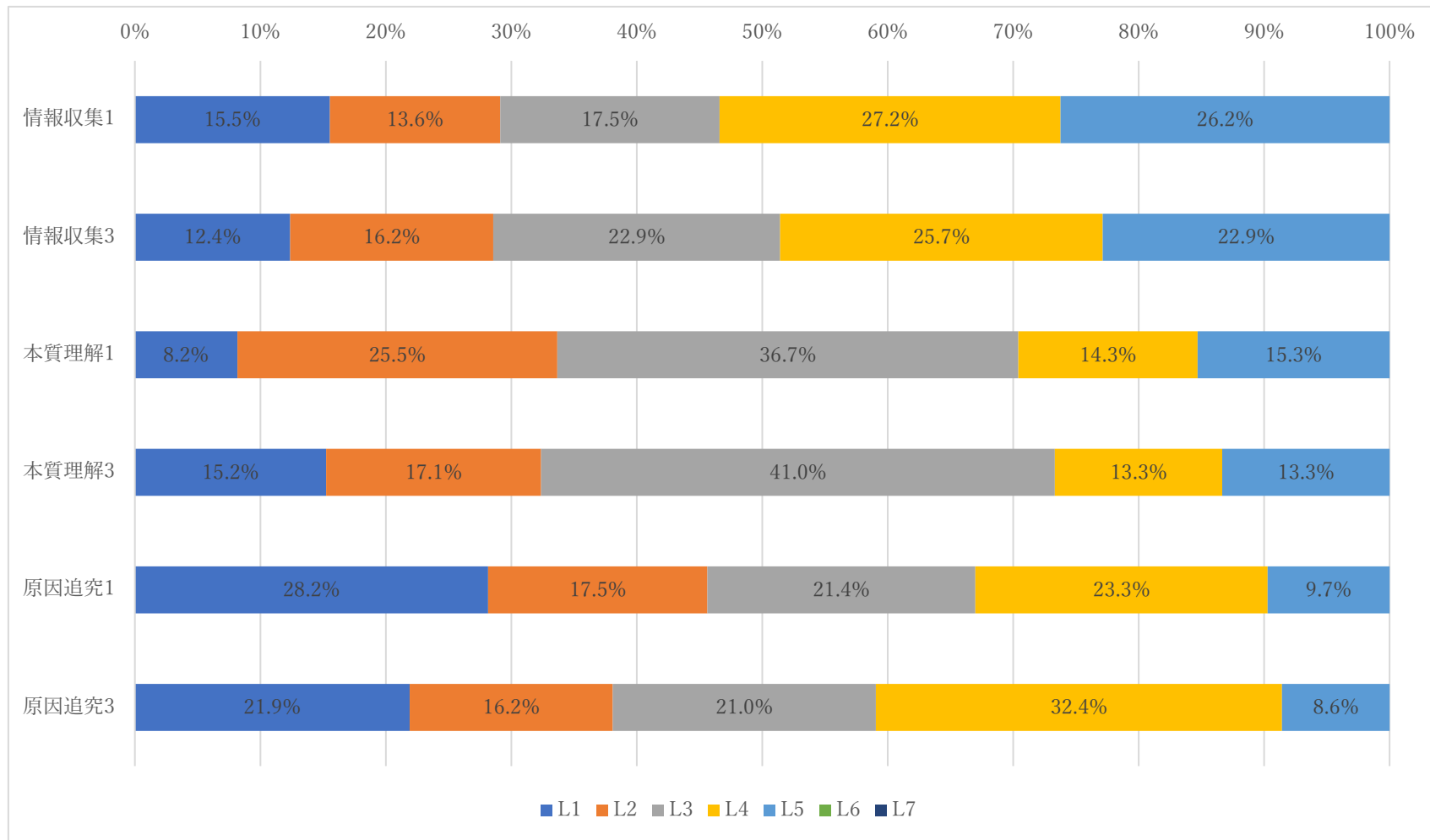
【コンピテンシー：行動持続力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
主体的行動1	16	16	38	19	14	0	0	103
主体的行動3	12	22	48	9	14	0	0	105
完遂1	8	43	27	18	2	0	0	98
完遂3	13	46	16	21	8	0	0	104
良い行動の習慣化1	6	34	23	18	17	0	0	98
良い行動の習慣化3	3	51	22	18	11	0	0	105



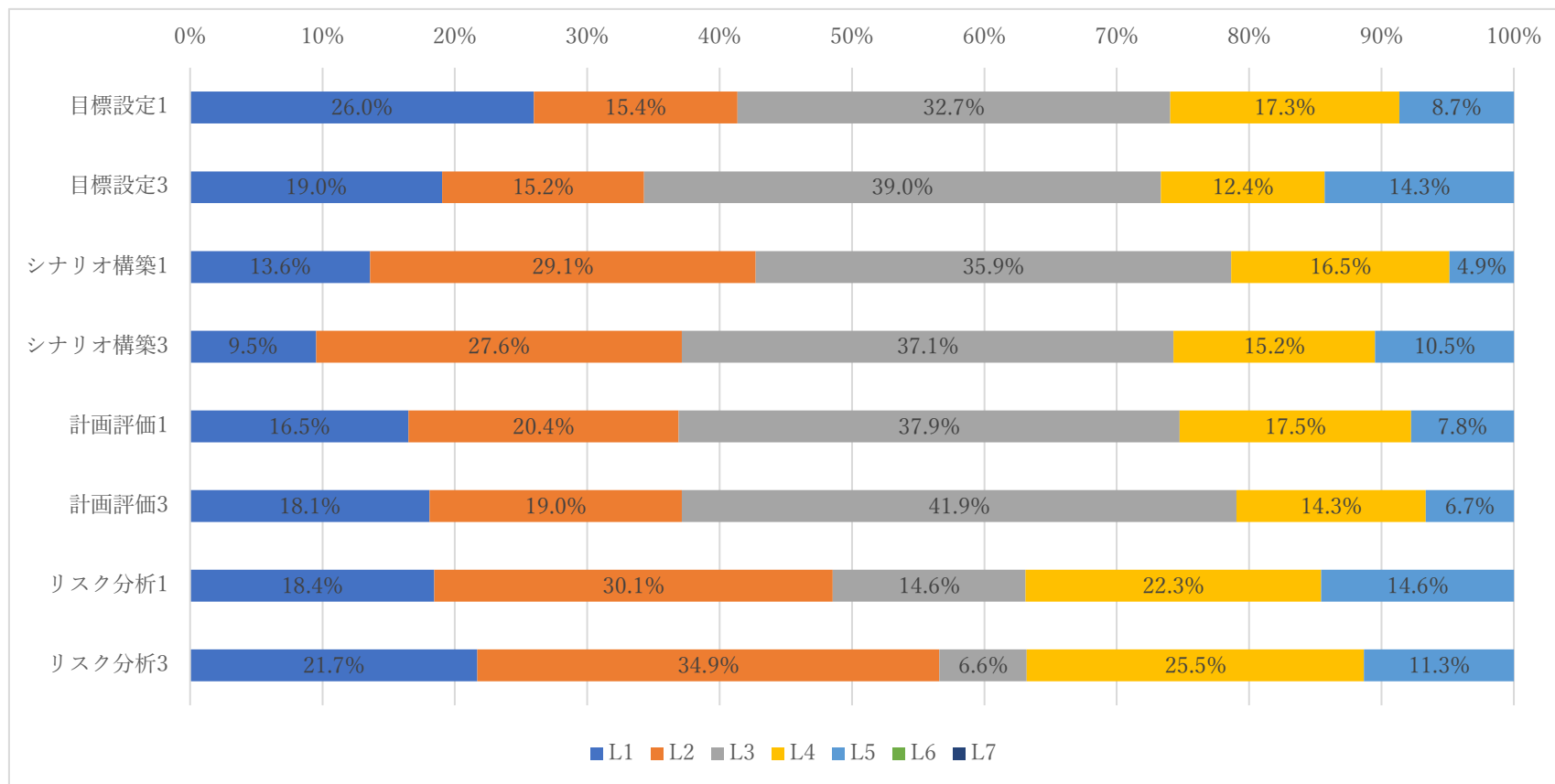
【コンピテンシー：課題発見力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
情報収集1	16	14	18	28	27	0	0	103
情報収集3	13	17	24	27	24	0	0	105
本質理解1	8	25	36	14	15	0	0	98
本質理解3	16	18	43	14	14	0	0	105
原因追究1	29	18	22	24	10	0	0	103
原因追究3	23	17	22	34	9	0	0	105



【コンピテンシー：計画立案力】

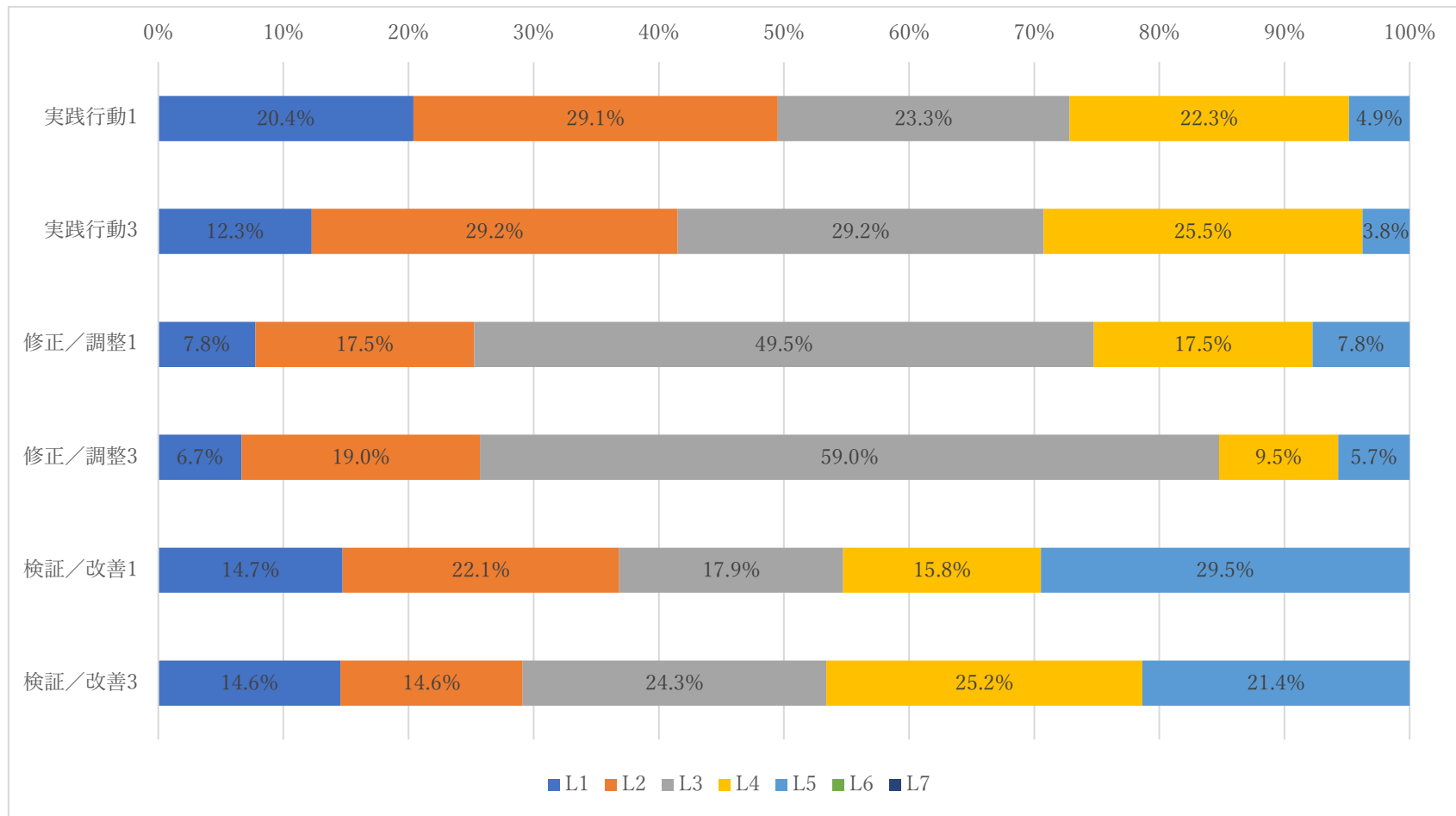
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
目標設定1	27	16	34	18	9	0	0	104
目標設定3	20	16	41	13	15	0	0	105
シナリオ構築1	14	30	37	17	5	0	0	103
シナリオ構築3	10	29	39	16	11	0	0	105
計画評価1	17	21	39	18	8	0	0	103
計画評価3	19	20	44	15	7	0	0	105
リスク分析1	19	31	15	23	15	0	0	103
リスク分析3	23	37	7	27	12	0	0	106



【コンピテンシー：実践力】

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	
実践行動1	21	30	24	23	5	0	0	103
実践行動3	13	31	31	27	4	0	0	106
修正／調整1	8	18	51	18	8	0	0	103
修正／調整3	7	20	62	10	6	0	0	105
検証／改善1	14	21	17	15	28	0	0	95
検証／改善3	15	15	25	26	22	0	0	103

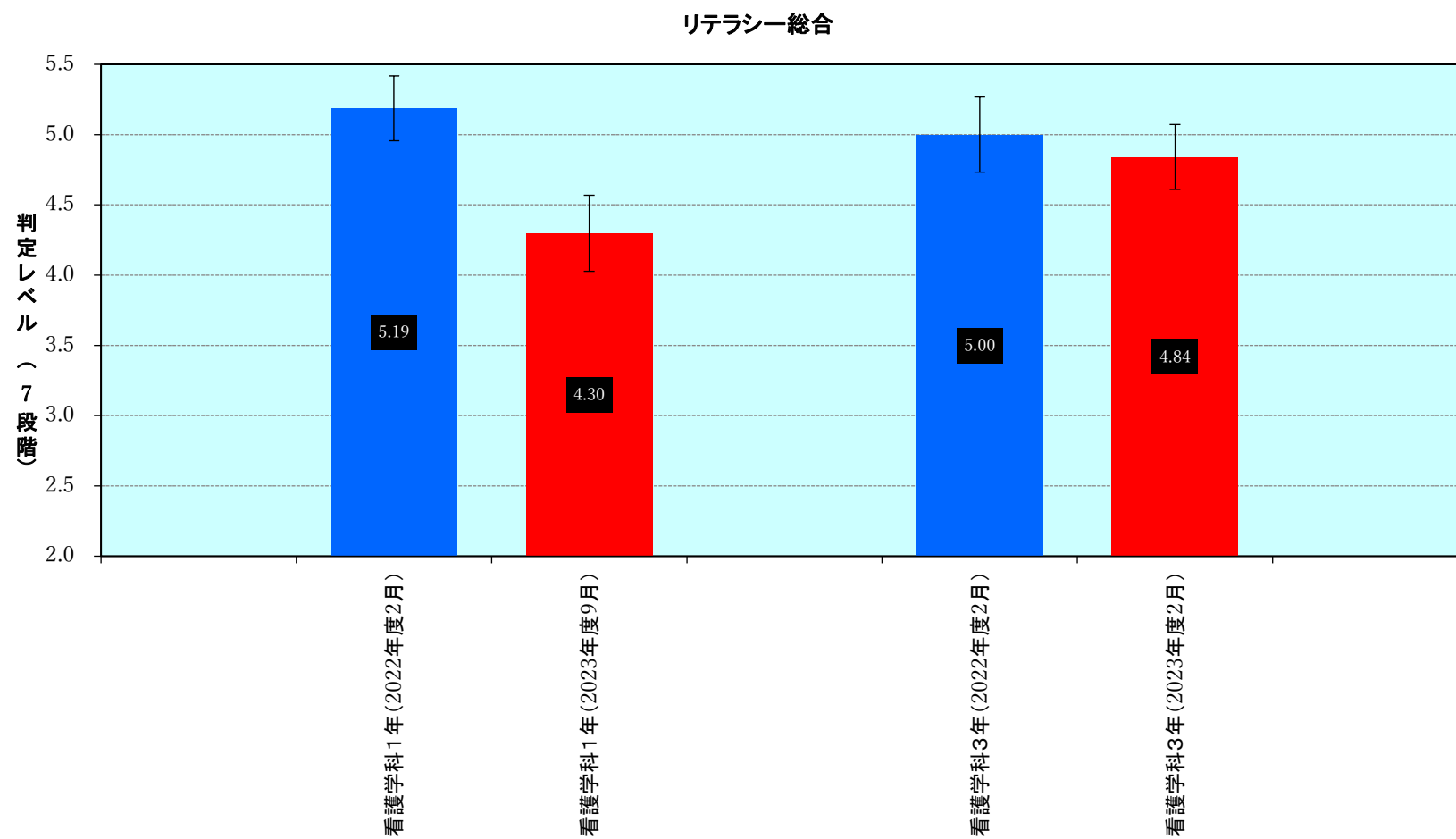
。



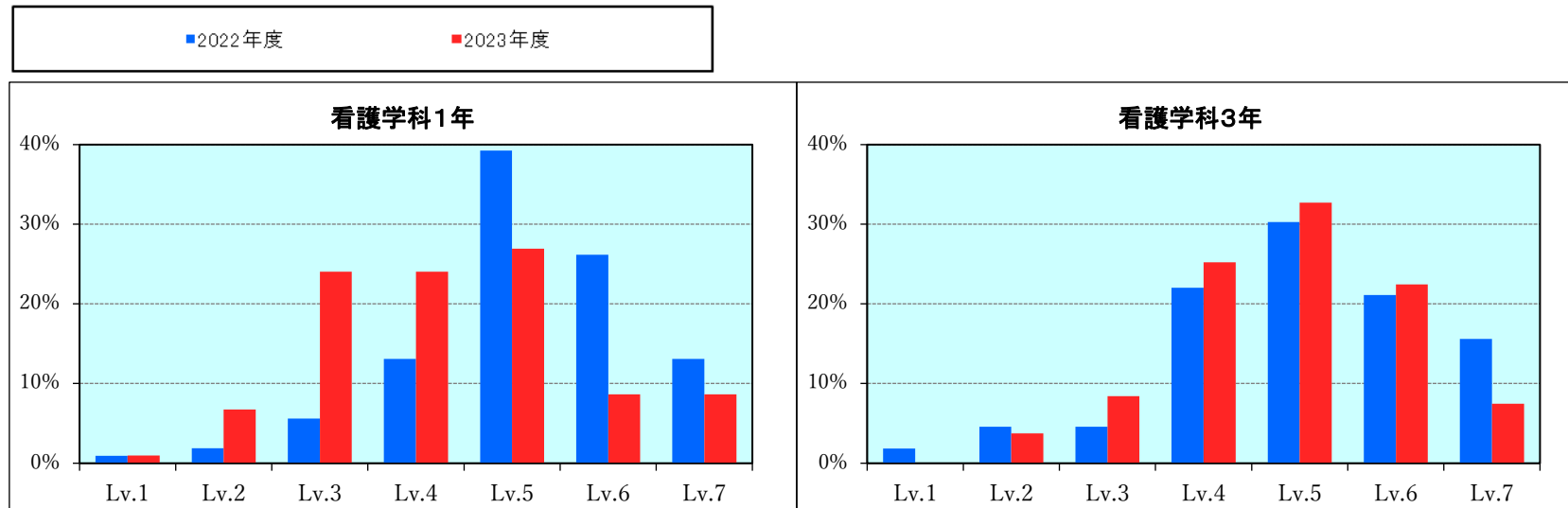
過年度比較(リアセック への分析依頼結果より抜粋)

学科	学年	2022年度 2023年2月 受験	2023年度 1年:2023年9月 3年:2024年2月 受験
看護学科	1年	107	104
	3年	109	107
合計		216	211

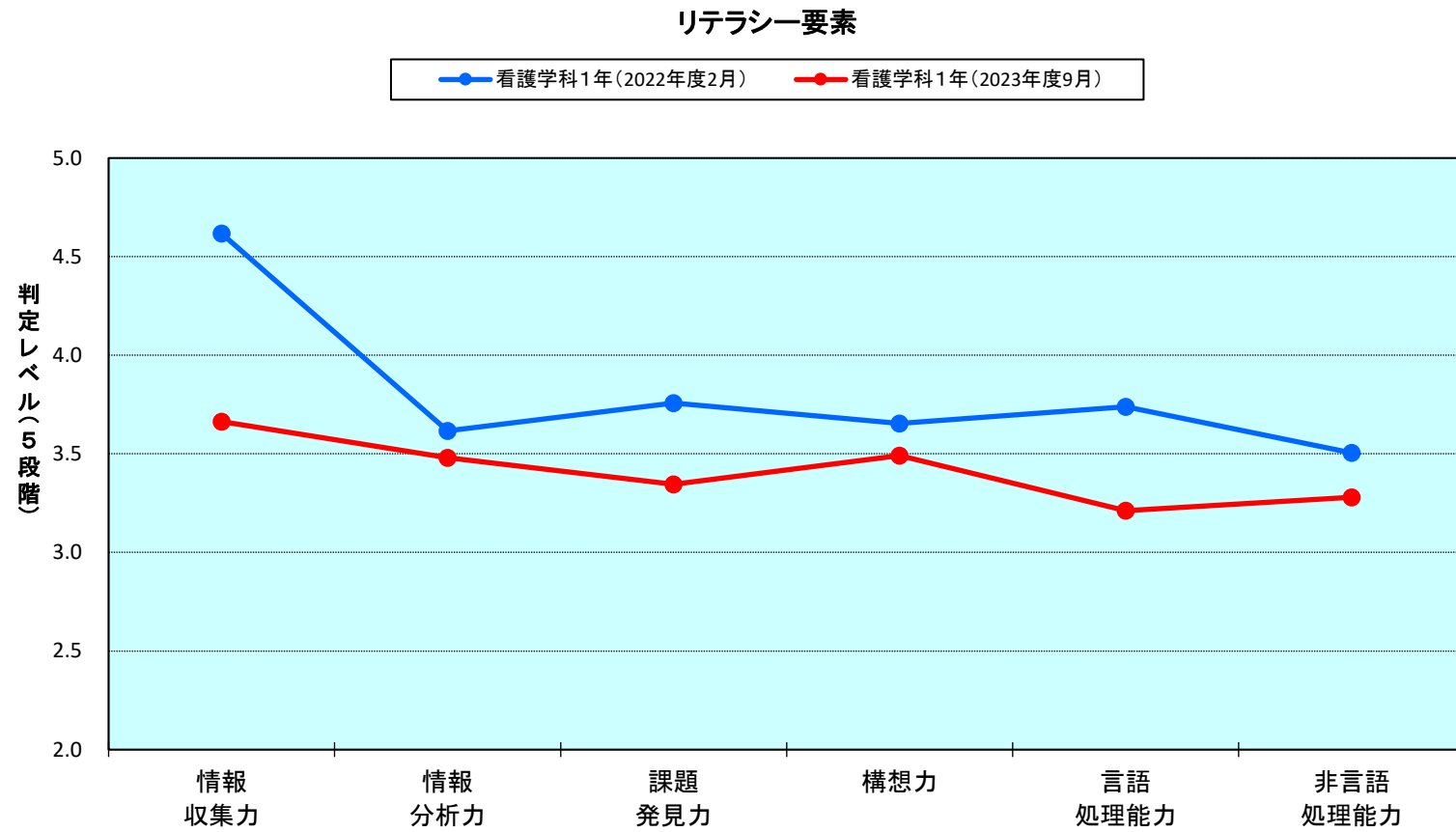
リテラシー総合



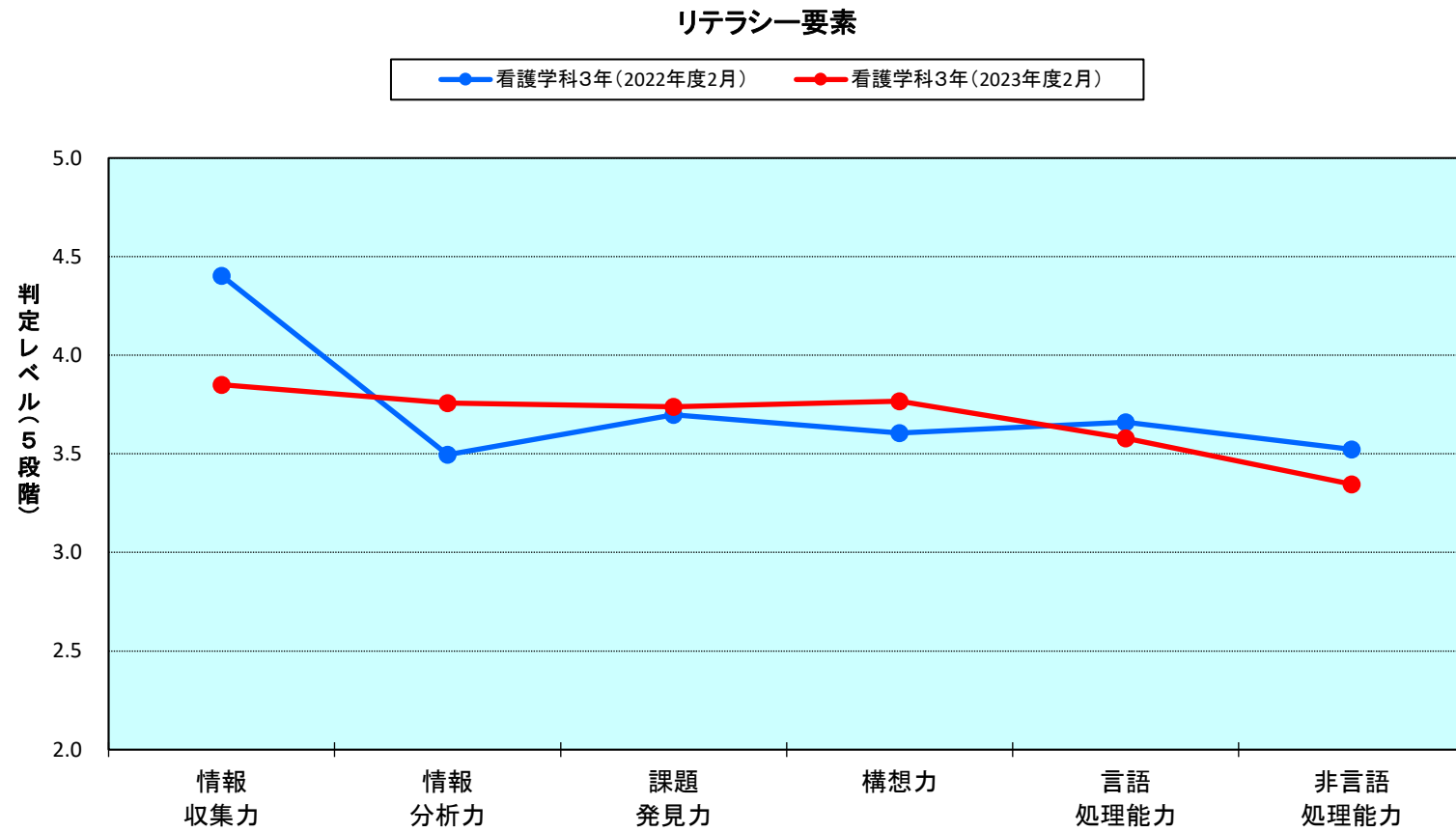
各学年のリテラシー 分布状況(過年度との比較)



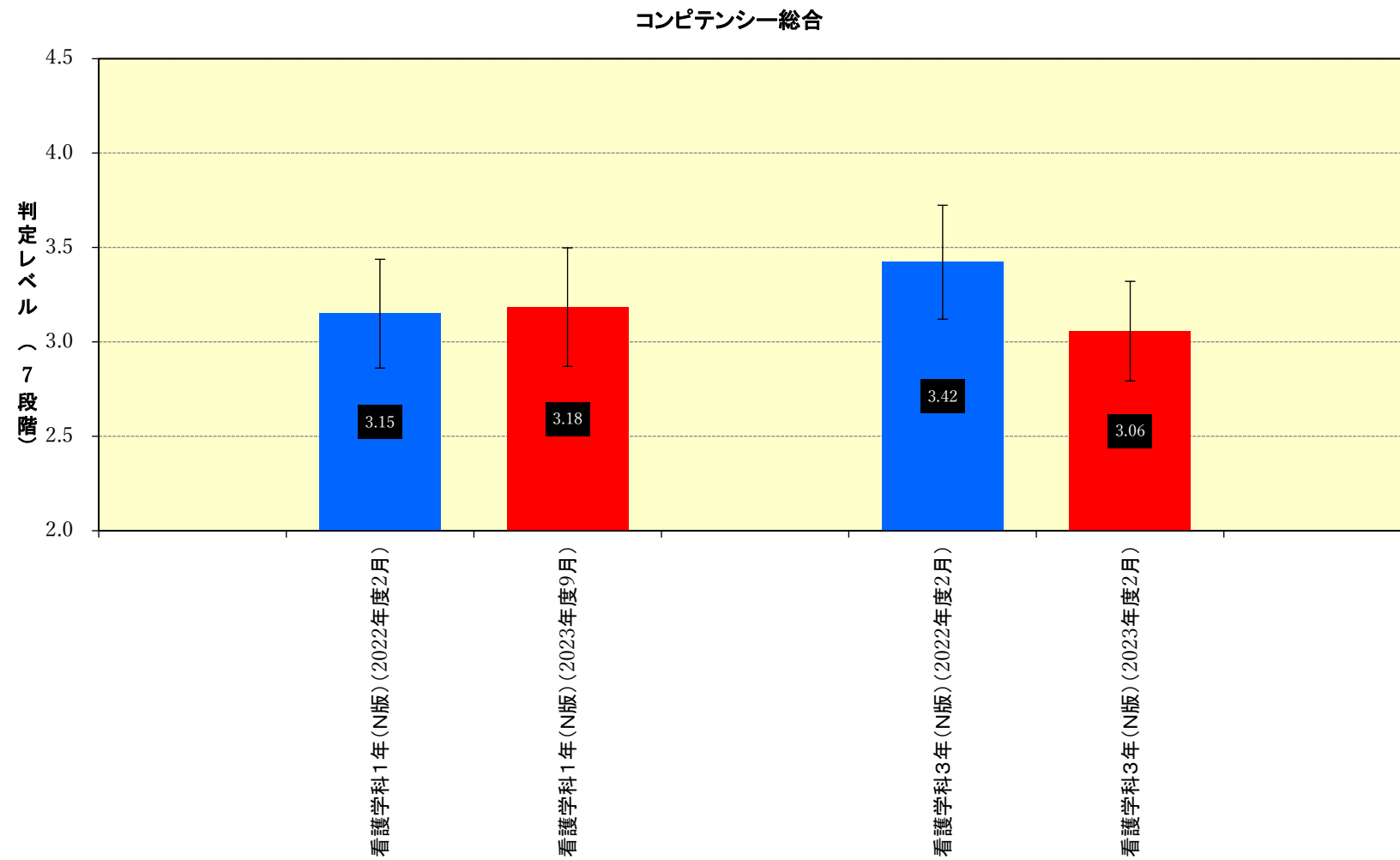
リテラシー 要素 1 年次



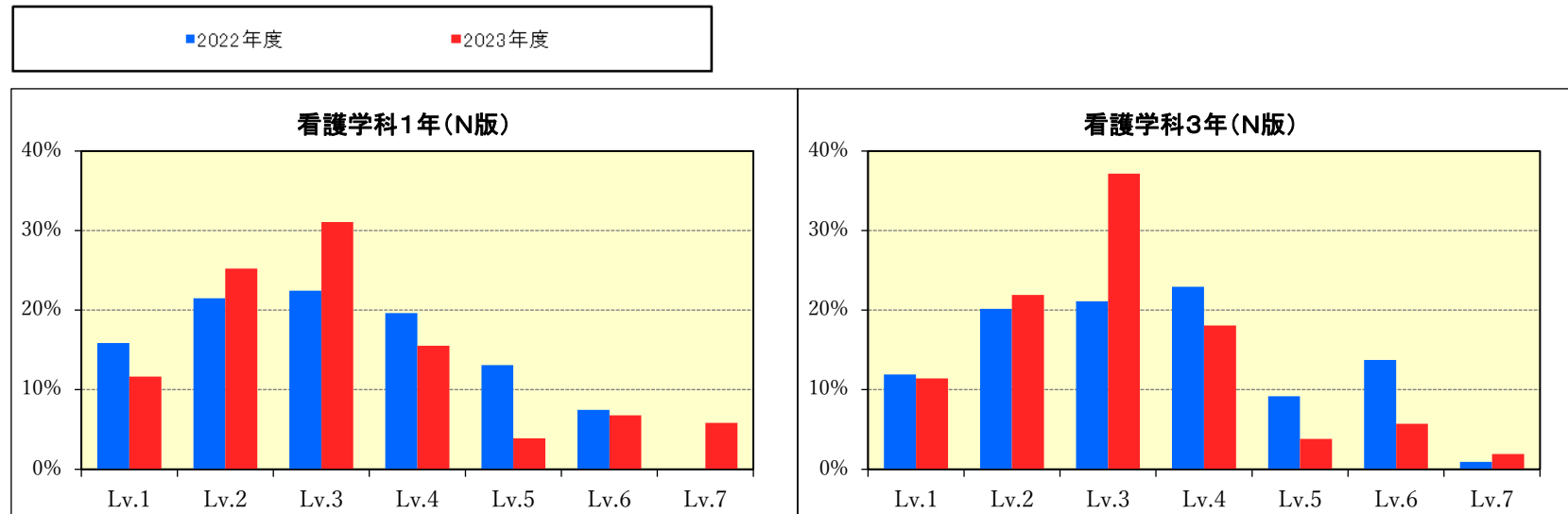
リテラシー要素 3年次



各学年のコンピテンシー

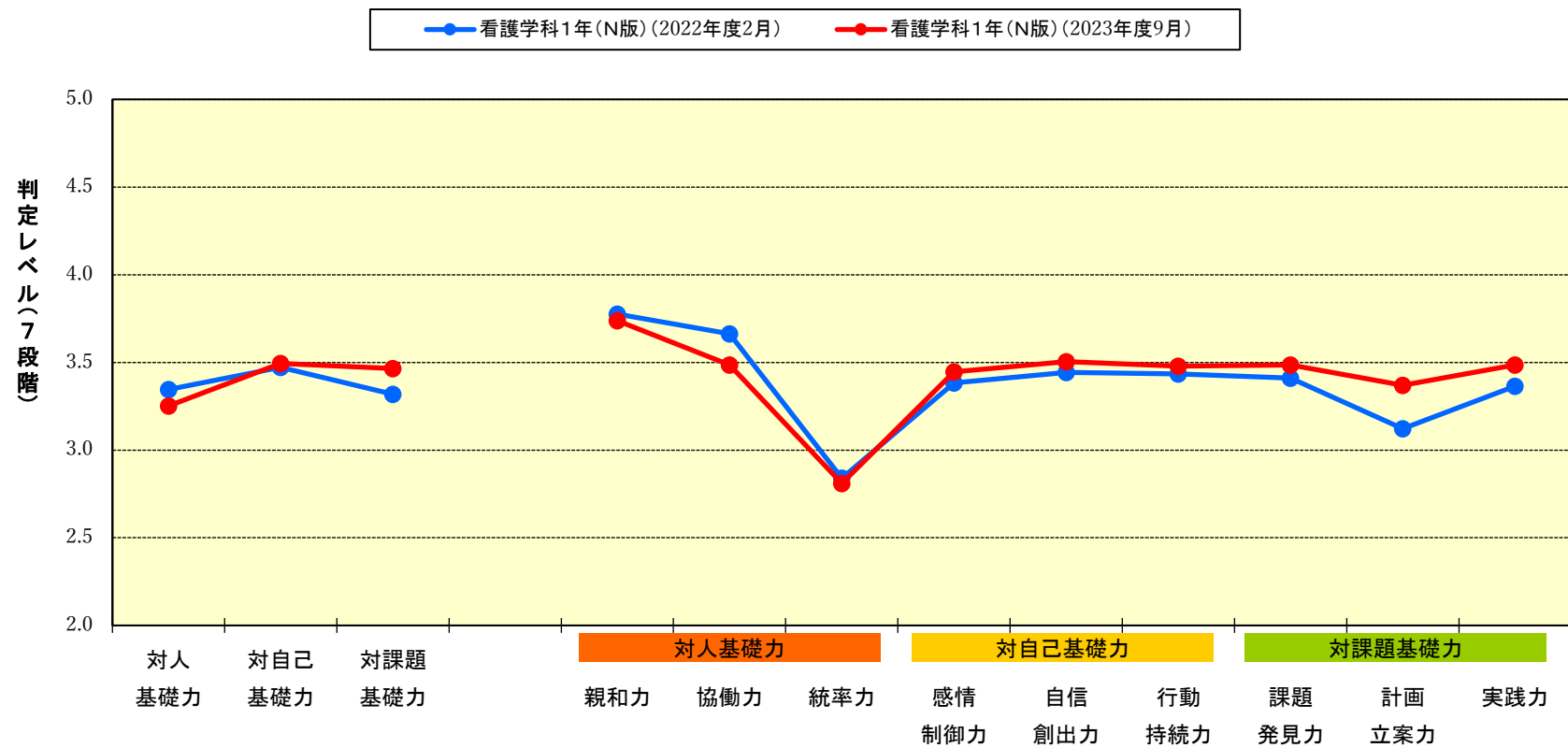


各学年のコンピテンシー 分布状況

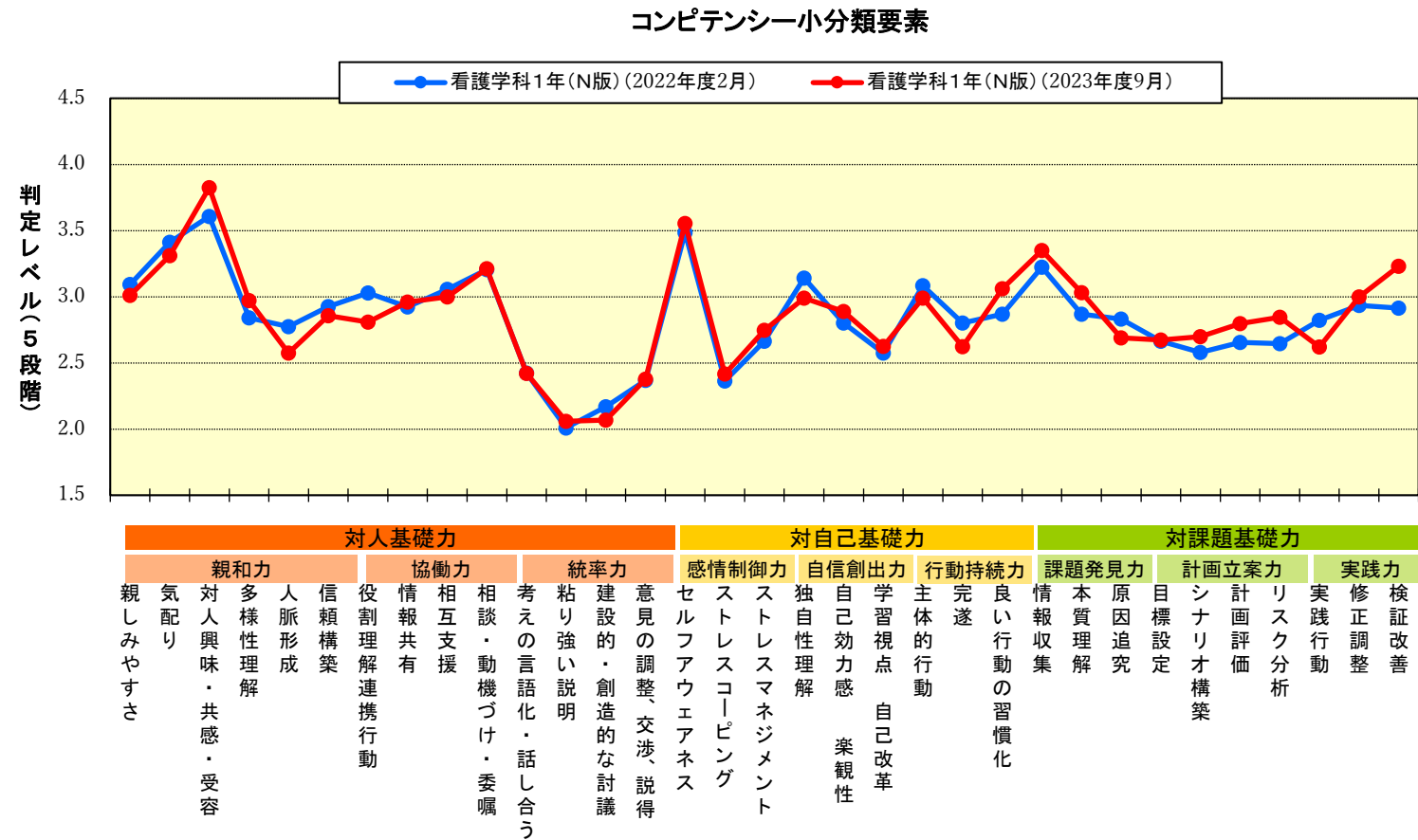


過年度とのコンピテンシー要素の比較(1 年次)

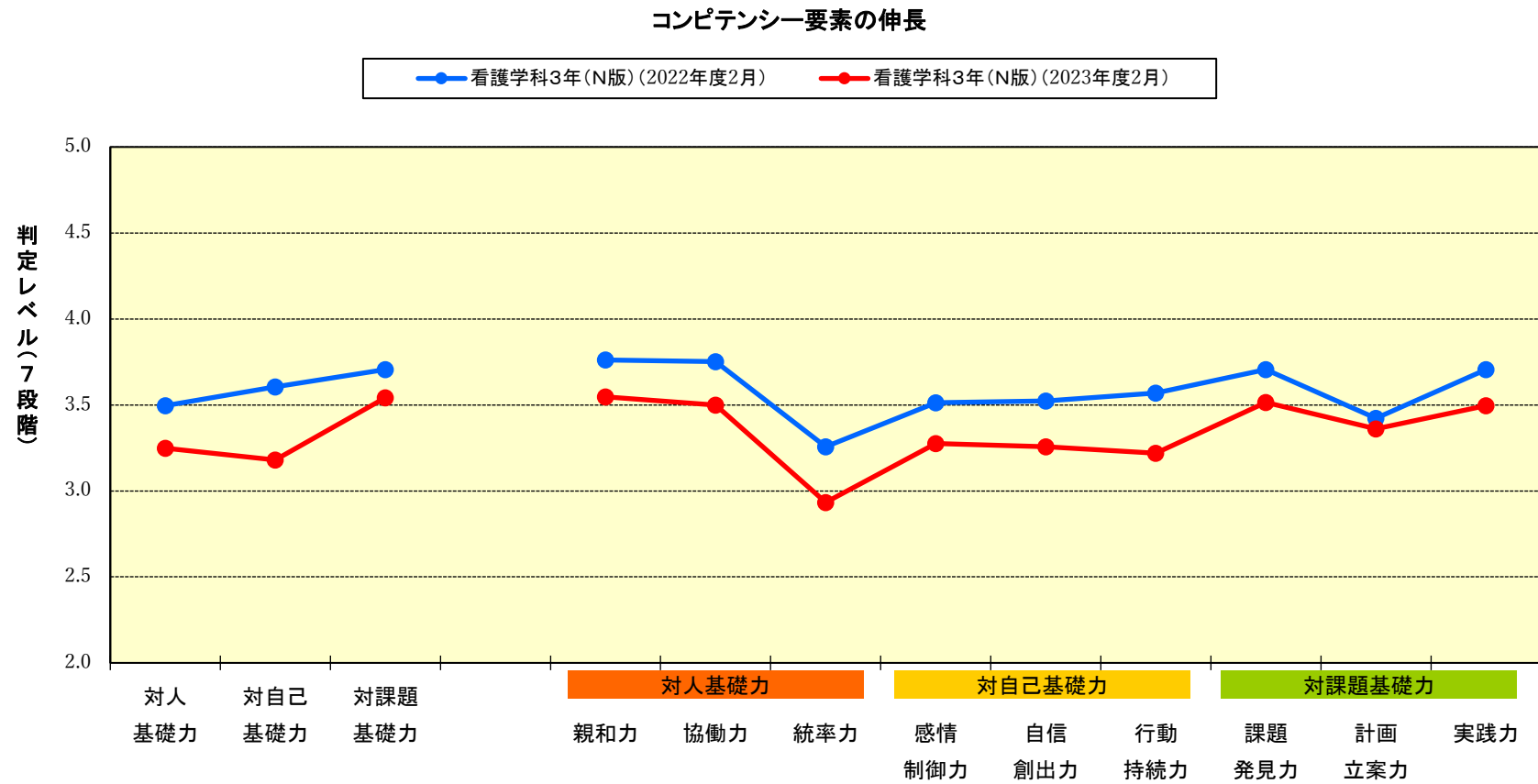
コンピテンシー要素の伸長



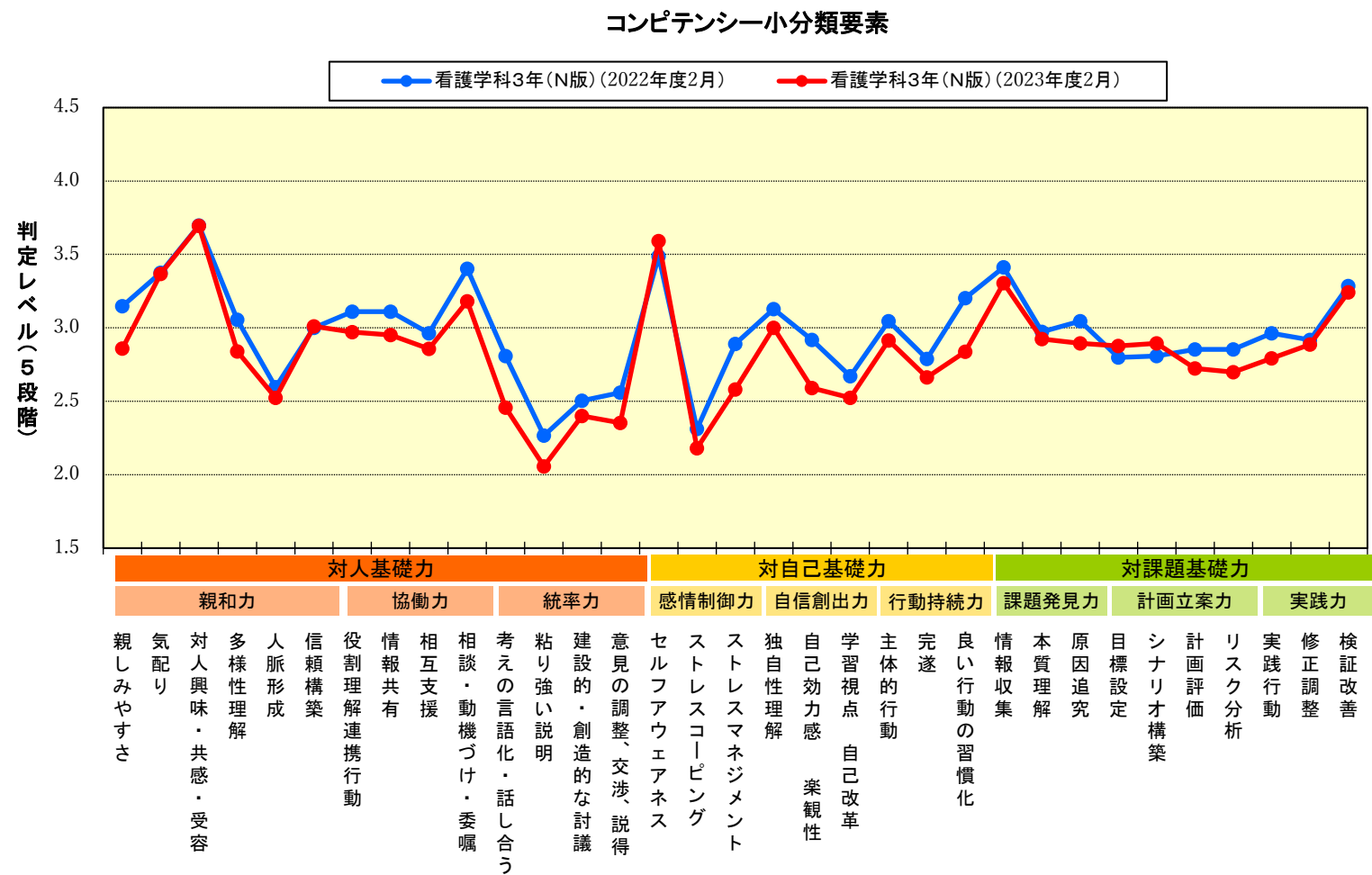
過年度とのコンピテンシー要素の比較 小分類(1 年次)



過年度とのコンピテンシー要素の比較(3 年次)



過年度とのコンピテンシー要素の比較 小分類(3年次)



日本赤十字秋田看護大学・IR推進室

佐藤 考司（看護学部・講師、IR推進室 室長）

金谷 優輝（看護学部・助手、IR推進室 室員、IR推進室専任教員）

藤沢 緑子（介護福祉学科・准教授、IR推進室 室員）

佐藤 祐介（事務局・係長、IR推進室専任職員）

完成日 令和 7 年 3 月 31 日